〔大正九年十二月十四日第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

夕刊　六月十三日

本紙一部五錢　一ヶ月壹圓五十錢
廣告料金　普通一行壹圓五十錢　特別一行貳圓五十錢
發行所　新京永樂町四ノ二　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）③三二〇五　（營業局專用）③三三〇〇
發行人　十河忠
編輯人　松本榮勇
印刷人　水越內之介

國防体制確立を期し 全滿省長會議開く

先づ張國務總理擧國一致を強調

本年度第一回全滿省長（特別市長、警察總監）會議は準戰時下に於る國內產業、政治の國防體制への整備確立を目標とし十三日午前八時半より國務院講堂に緊張裡に開催された

中央より は張國務總理以下各部大臣、各參議、各部局次廳長ほか關係者出席

地方側より 保康（奉天）閻傳紱（吉林）趙鵬第（龍江）金名世（熱河）韋煥章（濱江）王玆棟（錦州）黃富俊（安東）于琛澂（三江）李範益（間島）呂宜文（通化）大島太郎（牡丹江）許桂恒（興安東）壽明阿（同南）諾拉嘎爾扎布（同西）額爾欽巴圖（同北）各省長、于靜遠特別市長、于鏡濤首警總監等出席

竹內內務局管理處長開會の辭を述べ張總理同鑾訓民詔書を捧讀し續いて別項の如き訓示を行ひ直ちに日程に入り星野長官より總務廳所管事項の指示があつて後、蔡外務局長官よりの指示事項があつて午前中の日程を終了、晝食後一同打揃つて軍司令部に植田軍司令官を訪問し挨拶を述べ午後二時再會、內務局、興安局、地籍整理局、治安部、民生部の指示事項が行はれた

張國務總理訓示

玆に省長會議を開催するに當り親しく諸官の壯容に接し所懷の一端を述ぶるを得るは本官の最も欣快とするところである

既に我國は建國六周年を經、第二期建設の途上にあり國勢いよ／＼躍進し、國力ますます充實を加へ今や日滿兩國の關係いよ／＼緊密鞏固にして防共樞軸の一員として世界に重きを爲すに至つた、これはもとより上皇帝陛下の厚き御聖德と盟邦日本帝國の絕大なる援助によるところと雖も朝野官民の旺盛なる建國精神とその指導の樞位にある各位の努力に負ふところ亦大なりと信じ深く敬意を表する次第である

緣つて現下內外の情勢を省察するに國際情勢はさらに緊迫を加へ一日も偸安を許さずこれに對し內政の刷新充實いよ／＼急を要するものあり、殊に今次事變の眞義を稽へ我建國の理念を深思するとき吾人等徒に過去の業績に安んじ心氣の安易に就くを許さず、本官は玆に政府の所信の存するところを披瀝し各位の眞摯勢熱なる協力を要請し以て訓示に代へる

現下の時局に處しさらにその不測の變轉に備へ確固不動の姿勢を整ふるは刻下の急務である、而してその要諦は建國の理念に徹し、日滿不可分關係を一層強化し、道義政治、民族協和の實踐をさらに徹底しこれを基調として物心兩面における擧國一致體制國防國家を完成するにある

我國は建國以來平戰兩時に備へ諸般の施政を執行し來つたが、情勢の緊迫は戰時體制への前進を餘儀なくした、さきに制定された總動員法はその基本法令にして國家總動員の目的態樣を示すものといふべく、這般積極的大修正を加へられたる產業開發計畫はその實體をなすものである、また防衞法は警備方面における總動員法にして義勇奉公隊の組織はその重要なる基礎をなすものである

かくの如き國家總動員の遂行を期するにはもとより國民全體の強烈なる義勇奉公の精神を根本の條件とし、しかしてこれが昂揚をはからんとするには先づ官にある者自ら滅私奉公の誠を致し躬をもつて衆を訓ふるの覺悟がなくてはならず、中央と地方にあるとを問はず官吏たる者造次顚沛もこれを忘れざらんことを切望する

時局に對處し不動の體制を整ふると共に建國の理想に鑑みいよ／＼庶政の暢達、民生の振興を期すべきは固より論を俟たず

即ち政府は治安の肅淸、敎育の刷新、保健衞生の施設、交通通信の整備、農事の指導發達等各般に渉りさらに積極的の努力を傾倒せんとするものである、これに伴ひ國務はいよ／＼多岐多端となりその運營亦複雜を加へてゐる、即ち官吏の資質を向上し施政の機能を合理的ならしめるは今後の發展躍進上の須要なる條件である、官吏制度の改革はこの要請に即應せんとするものにしてその根本精神は民族協和日滿一德一心を基調としその內容は官吏の大道を確立すると共に人材の登用、任用、進退の公明、給與の合理化等を骨子とする、政府は本制度の運用につき周到なる用意を整へ萬全を期せんとする、各位亦その趣旨の存するところを充分了得せられもつて新官吏道の確立に努められんことを望む

政府はまた地方行財政の充實刷新を一貫せる方針とし特に省の機能の強化擴充に重點を置き本年度においては省地方費の飛躍的擴充を斷行した、その趣旨は省の適切なる施政運營により地方行政の適地適應を期しその浸透徹底をはかるにあり、殊に治外法權撤廢後における行政の複雜化に對處し省當局の手腕に期待するところ大なるものがある、各位は克くその地位職責の重大性を自覺せられ一層研究努力を積まれんことを希望する次第である、なほ各般の重要政策はそれ／＼主管部局より指示說明あるにつき各位は克くその眞意を把握すると共に意見あれば腹藏なく開陳せられもつて會議の意效を擧げられんことを望む

一言所懷を述べて訓示とする

外務局長官演說

蔡外務局長官は十三日の省長會議において滿洲國の外交方針に就き左の如き所見を開陳した

□

わが對外關係が近來益々順調なる發展を遂げ日本との親善提携は日を逐つて緊密を加へ曩にわが國を承認せるサルバドル、ドミニカ及ローマ法皇廳のほか最近イタリー、ドイツ及スペインの諸國と正式國交を開始しポーランドも亦國交開始の希望をわが政府に通告し來り目下承認の手續きに就き交涉進行中なるのみならず中華民國との關係においても蒙疆自治聯盟、臨時及維新三政權も相繼いで樹立せられ覺醒せる中國民衆が愈よ日滿支の三國の提携に向つて邁進せんとするに至れり、惟ふにわが國の外交が今日の如き進展をみるに至れるは一に盟邦の援助によるわが國諸政の整備が漸次列國の認識するところとなりたる結果にして、又直接國內の整備に盡瘁せられつゝある省長各位の勞に對し特に深甚なる敬意を表すしかしながら最近の國際情勢を顧るになほ斷じて吾人の偸安を許さゞるものあり、即ち隣邦ソ聯の如きは國內の混亂防共協定の成立及び人民戰線の失敗等により已に極めて不利なる立場に陷りたりと雖もなほ世界赤化の野望を捨てず即ち支那事變發生以來益々赤化の魔手を伸し、陰に陽に國民政府の反滿抗日政策を指導援助すると共に外蒙を連ねて東西の國境に必要以上の軍備を擁してわが國境を脅し、わが間隙に乘ぜんとしつゝあるは頗る明かなり

一方國民政府は盟邦の一再ならざる痛擊に遇ひ正に頹勢挽回の方途を喪失したるに拘らず、尙虛勢を張りて斷末魔の足掻きを捨てず、其他の關係各國も亦自身の利益を保全せんがために軍備擴張に腐心せる現狀なり、從つてわが外交の前途は今後更に一層の努力を要すべし、わが國の外交方針は言ふまでもなく、日滿議定書及大同元年三月十二日の對外通告の精神に基き盟邦との提携努力により東亞安定の基礎を確立し共存共榮の實を擧げると共に正義公正を旨として國際間の親睦及び通商關係を促進し以て國民經濟力の發達を圖るにあり、この見地より現下の非常時局に對處するには

一、盟邦日本の東亞安定策に對する物心兩方面の即應
二、防共施設の強化
三、わが國と志を同じくする諸國との親善ならびに通商關係促進による國民經濟力の擴充にありと確信する

（中略）

以上の事項を擧げて協力あらんことを望む

民間警護の中樞 協和義勇奉公隊

星野總務長官重要性を說く

全滿省長會議に於て星野總務長官より指示された協和義勇奉公隊は民間警護組織機構の整備充實を目的とし、既設の防護團を吸收し防空協會の改組、飛行協會との調整を行ひ國民運動機構の確立を期するものとして國家總動員法、防衞法の施行とゝもに注視されるが、政府原案は左の通りである

協和義勇奉公隊

防衞法の施行に伴ひ民族一體の義勇奉公心に基く警備動員並訓練組織を速に完成する爲協和會組織と有機的關聯に於て別紙要綱に基き國務總理大臣の管理各省長の監督の下に特別重點地方（專ら都市軍要工業地方）に協和義勇奉公隊を組織し爾餘地方における保甲自衞團及市街村自衞法に依る自衞團と相並んで民間警護組織機構の整備充實を圖らむとす、本件組織の設定は協和會の總動員的昂揚に外ならざるを以て特に政府協和會一體關係の徹底を期し彼此相倚り相扶け以て國民動員の組織及訓練の完成に努められ度、尙青少年團の組織設定に關しては別に協和會に於て近く決定指示せらるゝ筈に付右に對しても充分に協力相成度

協和義勇奉公隊組織要綱

第一　方針

現下內外の情勢に對應し一德一心民族協和の我建國の理想に鑑み協和會組織と有機的關聯に於て民族一體の義勇奉公心に基く警備動員並に訓練組織を速に完成する爲協和義勇奉公隊を組織し以て國礎の強化國力の發展に資せんとす

第二　要領

一、協和義勇奉公隊は概ね滿二十歲乃至三十五歲の壯年男子を以て組織し各民族朝野一體の義勇奉公の精神に基き平戰兩時を通ずる國民的警護能力を增進し特に應急警護の實施に遺憾なきを期するを以て目的とす

二、協和義勇奉公隊は差當り原則として特別市、市、指定街及重要工業地域に之を設定するものとしその地區內に住所を有する第一號所定の壯年男子を以て組織するものとす

三、協和義勇奉公隊は警護計畫に即應し原則として當該地區協和會の組織單位を基礎として編成するものとす但し官廳、學校、特殊會社工場、事業場等の施設區域に於てはその機關內に分隊を特設することを得るものとす

四、協和義勇奉公隊の設定は各民族渾一の組織を以てするを原則とす但し訓練の便宜等に依り當分の間民族別細分を認むることあるものとす

五、協和義勇奉公隊は國務總理大臣の管理に屬し省長の監督に服するものとす新京特別市に於ては國務總理大臣の直接の監督に服するものとす

六、協和義勇奉公隊の育成、指導に關し協和會は實質的に作用するものとす

七、協和義勇奉公隊の指導、監督に當りては私設軍隊の弊に陷せざる樣特に留意するものとす

八、治安部大臣は國務總理大臣と協議の上協和義勇奉公隊に隊員の敎練指導に當らしむる爲必要に應じ所要武官以下を派遣し又は同盟國軍に對し武官以下の派遣を求むることを得るものとす

（附記）

（1）協和義勇奉公隊の組織、機能、業務に對する監督その他協和義勇奉公隊に關し必要なる事項は法的根據を整備するも差當り訓令を以て之を定むるものとす

（2）協和義勇奉公隊を組織すべき地域に於ては自衞團は之を設けざるものとす

九、協和義勇奉公隊の所要經費は當該地方團體及當該特設個所の補助又は寄附により之を支辨せしむるものとす

一〇、協和義勇奉公隊を設置せざる地域に於てはその機能は自衞團をして之を行はしむ之が爲その編成を適切ならしむると共に之に對する指揮監督の權限を調整するものとす

一一、既設の防護團等は協和義勇奉公隊又は自衞團に之を吸收解消するものとす

（附記）

防空協會の改組、飛行協會との調整に付ては別に決定す

一二、協和義勇奉公隊に必要なる兵器は國に於て之を貸與するものとす

一三、協和義勇奉公隊及自衞團の訓練における兵器使用に關しては嚴格に之を律するものとす

星野長官挨拶

現代の戰爭に於ては凡そ國力の源泉たる人的及物的資源の一切を擧げて國防の爲に運用し最大能力を發揮するを要し一般經濟活動も有效なる遂行を目標として相互に摩擦無き樣調整することを要す、斯くて一方直接戰鬪に當る兵力の十分なる活動を庶幾すると共に他方その背後に在る一般國民の生活を確保し併せて爾後の國力恢復增進の迅速有效を期すべきなり、此運用こそ實に現代國防の要諦をなすものにして資源の統制運用とは即ちこの總稱であり、又所謂國家總動員とはこの別名に他ならず斯の如く現代の國防に國家總動員を度外視して之を論ずるを得ないものとすれば單に軍備の充實するのみを以て足れりとせず廣く國力全般の充實を期し有事に於るその統制宜しきを制し得る樣須く國家總動員準備を併せ講ずべきなり、國家總動員準備の第一に重要なるは資源保育の施設にして第二は國家總動員計畫の樹立なり、第三に重要なるものがこの資源調査にして、之こそ精密なる總動員計畫の設定にも適切なる保育の施設にもその根柢となり基礎となるものなり、即ち各般の資源に付その現況は固よりその需要供給の狀態をも明かにしその他生產能力乃至變動の可能性等を測定し平時に於て常に精確にして淸新なる資料を整備するは實に各般の計畫、施設の萬全を期すべき根本要件なり、この資源調査の結果は國家總動員準備上の基礎資料なるに止まらず又平時一般の施政に付てもその據るべき所となるものなり、最近に於て社會各般の事象が複雜多岐を加ふるに及び諸般施政の萬策を樹立するに當り統計その他調査資料に據るの必要益々大となり一方又國防上の重要なる計畫施設に付ても特に調査資料の整備の緊要なるは疑を入れざる所なり

我國における資源調査法制定の趣旨も國務院訓令の冒頭にあるが如く人的及物的資源の統制運用計畫（國家總動員計畫）の設定及遂行に必要なる基礎資料を蒐集整備し併せて產業年次計畫の實行その他一般行政目的に資せんとするものなり、元來調査なるものは調査者と被調査者との協力に依り初めて完成せらるゝものにして特に被調査者に於ては法の精神を克く理解補足して協力に足らざる所無きを期すべきなり、然れども資源調査の場合における被調査者に付考察するに動々もすれば徵稅或は單なる軍事上の目的に應ずるものなりと誤認する者尠からざるべし、斯かる事情を放任するに於ては圓滑なる資源調査の遂行を阻障し正確なる資料を確保し得ざるに至り以て國家總動員計畫に支障を來すに至らん

さらに各省における資源調査の實施狀態を見るに未だその運用全きを得ざるものと言ふべく資源調査自體の緊急性、重要性を認識せず單なる調査なりとの概念を抱き徒らに資源調査報告期日を遲延せしむる向あり、斯る狀態に於ては中央における國家總動員計畫樹立上多大の支障を來し惹いては國家存亡に重大影響を及すに至らん

玆においてか貴官におかれては所屬を督勵し民間に對し資源調査の趣旨目的に付充分なる理解協力を得せしむる樣務力せらるゝと共に管下各官署に資源調査事務の圓滑なる遂行に付特に御配慮相成度

總動員法の施行

戰時又は事變に際し國防目的達成の爲國家はその人的物的一切の資源の編成及活動を擧げて最も有效適切に統制運用せざるべからず、國防體制の整備強化は現下時局の重大性に鑑み其要特に緊切なるものあり、即ち政府は去る康德五年二月二十六日國家總動員法を制定公布し、次で五月十一日之を施行せるが右は思想、警備、經濟三動員中專ら經濟動員に關する基本事項に付規定せるものなり、而して總動員法各條の發動は夫々當該各條に基く勅令の施行に依るものにして目下取急ぎ夫々の法規の性質に從ひ立案乃至施行公布の手續中なるも戰時又は事變に限り施行せらるゝものなり、然る處この點に關し巷間稍もすれば直ちに民間施設物件の管理、使用又は收用行はるゝが如き誤解を存する向もあるに付本法の眞義特に實施に當りては補償その他國民生活確保の爲の適當措置を併せ講ぜらるべき旨一般に徹底理解せしめられ度

尙本制定の精神は政府當局談を以て明示せられたる如く總動員に對する國民の覺悟及諸準備の進捗を促すに在り、即ち特示するものゝ外總動員準備業務の大半は平時行政自體を以て直接間接に遂行すべきものなるを以て常に平時行政の執行に付總動員の爲の訓練乃至準備的考慮を加味すると共に總動員的見地よりする諸方策諸施設の考究改善に遺憾なきを期せられ度

防衞法の施行

去る三月十日公布せられ四月一日より施行せられたる防衞法は兵備に依る治安維持（戒嚴）及軍の防空及警備に對應する一般的防空及警備に關し綜合的に規定し以て共同防衞の本義に則り軍警民一體の間然する所なき警備動員の實施に遺憾なからしめんとするものなり、而して警護計畫の設定及警護の訓練查閱に關しては近く別に特示する所あるべきも、それ迄の間は夫々軍關係出先官憲と緊密なる連絡の下に夫々準備事項の整備に遺憾なきを期せられ度

防衞法の施行に伴ふ官廳機構の整備に付ては刻下の應急性に鑑みると共に非常時における人員資源の狀態を考慮し中央に於ては夫々各部局職員に付警護計畫事務擔當員を任命し、國務總理の下にその事務に從事せしむるものとす、地方に於ては夫々防衞法上の計畫設定者（省、市、縣、旗長）の下に中央に準じ事務擔當員を置き更に警護計畫上の重點地方に於ては專務總括の爲一科を新設することゝす、右中央機構整備の爲の要員は第一次的に規定定員より之を充當し、第二次的に差當りの要員を臨時增置せむとす、各位は以上の趣旨に依り速にその機構の整備を圖り警護計畫の設定及警護の訓練查閱等その業務の完全なる進捗に努められ度、尙本件に關する民間組織に付ては別に指示する所あらむとす

漢口の前衞安慶占領

【安慶城外にて十三日發國通至急報】城壁に據る敵の猛烈なる銃火を冒して安慶城門に殺到したわが陸軍の高橋部隊原田隊は見事一番乘りに成功し、十二日午後十一時城頭高く日章旗を掲げ、續いて高橋部隊の各隊も續々入城し完全に安慶城を占領した

暴戾支那軍 黃河堤防破壞

【上海十三日發國通】支那側報道によれば、支那軍は九日隴海線放棄退却に際し鄭州東北地區に於て黃河堤防を破壞したが、打續く豪雨によつて高潮せる濁流は決潰せる堤防より滔々河南平原に氾濫し十二日には既に隴海線を越へて東南の賈魯河に注入しつゝあり、支那農民の被害は稀有と云はれる、この洪水の結果は黃河下流に大變化を來し、將來黃海に注ぐに至るであらうと見られてゐる

首相、陸相 五時間懇談

【東京國通】十二日夜行はれた近衞首相と板垣陸相の會談は實に五時間半に及び十三日午前零時漸く終了したが、右會談後板垣陸相は左の如く語つた

自分は陸軍の實狀を充分に知つて貰ひたいと考へたので、先づその事について出來るだけ詳しくお話したが率直な軍の意見には總理も滿足して居られたやうだ、五時間に亙る會談の內容はお話するやうなことはあまりない、只實戰の話を思ふ存分にやつて來た、これは非常に重要なことゝ思ふ、胸襟を開き膝を交へて話せばいろ／＼とよい考へも浮んで來る、軍事、外交、經濟等の緊密なる連絡を取るためにも四角張つた會合によらずじつくり話合ふ氣持になれば最良の方途も發見し得られるであらう、暇あり次第池田藏相、宇垣外相とも個別的にゆつくりお話して見たいと思つてゐる

その日く

□ 省長會議開く、時局が要求する體制の強化へ、會議の成果はそれを示さう

□ これを傍觀する者も、單なる年中行事以上のものであることを感ずるのである

□ 國民はまたこの際に、國內各地の實情について認識を深めるに努めていゝ

□ 滿洲國の吏道正しく王道の上に在るか、そのやうな關心も昂まつて居る

□ 六月爽風の大野に麥青いのを見て、持てる國の福祉を觀をか

"あじあ"を除く急行 南新京驛に停車

本秋ダイヤ改正から實現か

十三日 總局會議で討議

南進する國都

國都建設計畫の進展に伴ひ南新京驛乘降者の著しき増加の現狀に鑑み新京特別市公署では過般滿鐵當局に對し南新京驛に急行列車を停車されたき旨書類を提出したが滿鐵に於ても實狀調査の結果その必要を認め十三日より鐵道總局で開催された全滿鐵道ダイヤ改正會議に提出愼重討議を行ひ最後的決定をなす筈であるが停車する急行列車はあじあを除き今秋の全滿ダイヤ改正から實施されるものと見られる

獻上熱帶植物 十三日早朝到着

駐滿大使より滿洲國皇帝陛下に獻上される台灣産熱帶植物バナナ、パパイヤ、パインアップル、甘蔗等の鉢植は十三日午前五時三十分着貨物列車で新京驛に到着した

白衣の勇士 明日入京

北滿討匪行の聖戰に不幸傷き倒れた白衣の勇士七十三名は十四日午前九時四十二分新京驛着列車で來京、新京陸軍病院へ入るが多數市民の驛頭出迎へが希望されてゐる

事變記念日に 全國一齊 鐵獻納運動

【東京國通】來る七月七日には支那事變一周年記念日として全國一齊に鐵製品一戸一品廢物獻納の運動が行はれるがこれは銃後の貴い國民訓練でありしかもこの企ては戰時下の運動として全國一億の國民が國民精神總動員下の試練として築き上げへ赤誠の鐵屑の山は各方面から大いに期待されてゐる、而してこれ等鐵屑は各部門の手によつて暴支膺懲の巨彈となつて敵陣を粉碎或は皇軍の先陣を承る戰車の計畫等軍需品製作の御用をつとめ又一方では鍋釜となつて銃後の一役を果すのである

修繕工と僞り 空巣を働く

十三日午前八時頃滿鐵醫院特等室に突如侵入して來た滿人男があり入院中の市内梅ケ枝町三丁目坂本善吉氏が發見誰何したところ「煖房修繕に來た」と修繕工を裝つてゐたが擧動不審の點があつたので中央通署に通報係官が駈けつけ取調べの結果、この男は晉南店生れ住所不定趙蓮石(二八)といひ水道及煖房の修繕工となりすまして各家庭に入り込み家人の隙を伺ひ竊盜を働いてゐたもので先月末日吉野町二丁目中通アパート居住川崎勘五郎氏宅に於て同樣手口で机の抽出から現金六十圓を竊取したほか市内各所で便所の鉛管を竊取した旨自白した、尚餘罪多數あると見られ目下嚴重追及中である

留學生に關する 座談會

滿洲國人の日本留學熱は年々昂りつゝあるが協和會では十四日正午より第一會議室で東京留日學生會館小原鐵之助氏を中心として協和會民生部大學教育科外務局留學生父兄二十餘名參集の上、留日學生問題を中心として座談會を開催することゝなつた

悲しき凱旋

陸軍馬土遺骨六十四體は十三日午前十時鄉軍、國婦會員外多數市民に護られて出發、日本橋通を新京驛へと弔旗悲しくはためく中を進み、午前十時三十分新京驛發列車で南下内地原隊へ聲無き凱旋をした【寫眞は驛頭にて】

記念公會堂でしめやかに御通夜を明した

ブ氏國務院訪問

滿暹親交關係促進具體化を圖るため十二日來京したシャム國元經濟相ブラササス氏は十三日午前九時半忠靈塔に參拜し續いて國務院に張國務總理を訪問し來滿の挨拶を述べ種々懇談を遂げた

市民のオアシス 一公園一特徴主義

利用者の範圍を考慮してプラン

市公署は國都市民のオアシス八ヶ所の公園の充實設備改善に約二十萬圓を計上した特別公園費として康德五年度豫算に積極的に力瘤を入れることとなつてゐるが、附屬地居住者の安息所として附屬地行政權移讓と共に滿鐵より受けついだ西公園には經常部、臨時部を合はせると約五萬圓の豫算を計上して公園施設の擴充改善を計ると同時に、市營繕科では市内八ヶ所の公園即ち西公園、大同公園、白山公園、牡丹公園、順天公園、和順公園、黄龍公園、五馬路公園の特徴を形成する利用者の種別、地域等を考慮愼重檢討の結果、從來一公園に小規模乍ら凡ゆる施設を綜合的に備へて來た方針を改め一公園一特徴主義即ち植物園を主とするもの、動物園を主とするもの、常綠或は運動、子供の遊び場所に重點を置くこととして色分けし、本年中に大體プランを樹てて來年度から早速これが實行に着手することとなつた

四錢であ

延吉に 腦脊髓膜炎發生

延吉北興隆大街門牌一〇居住李張氏(二七)は十日午後十時死亡したが延吉國立病院の診斷によつて流行性腦脊髓膜炎と決定した、延吉警察、延吉衛公署では豫防と防疫に乘出すことゝなつてゐる

半島置籍船 水難救濟法實施

【京城支局】半島水産業者多年の要望たる水難漁船救護施設は本年度から國庫補助金の交附を受けて水産會が主體として設置し來る七月から實施する事となり總督府水産課を始め水産會其他關係機關に於て準備を急ぎつゝあるが現在朝鮮に船籍又は根據を有する漁船は總數五萬三千五百八十三隻であつて之等漁船につき今後評價を行ひ釜山牧の島に水産會出張所を設けて船體の檢査を行ひ從來の船籍名簿を根本的に整備して萬一事故發生の場合は右新台帳に基き救濟方法を講ずることゝなり同施設の實施により漁業者も安心して操業し得る樣になり半島水産界の躍進を助長することは至大なるべく期待されてゐる

吉林暴利取締 煙草小賣値不定

物價騰貴に伴ひ吉林市における煙草は一般に約一割騰貴し囊に警察當局に於ては商工公會を通じて一般小賣商人の暴利を取締るべく警告を發してゐたものであるが天井知らずの諸物價昂騰に伴ひ製造元では毫も値上をせぬのにかゝる高値に賣る小賣商は今後充分取締る方針である

愛妻家の出來心

拾つた小爲替を猫婆か？ 國都へ出張中の夫

特別市安達街七一六大脇和枝さんは去月二十六日人から依頼された小爲替三圓と七圓を紛失した爲再發行を中央通郵政局に願出、局で調査の結果小爲替は朝鮮釜山府佐川町六八豐田喜美子宛に送られ既に現金受取り濟みと判つて再發行は無効となつたが、どうして豐田喜美子の手に渡されたか、取調べによつて新京出張中の夫豐田清が拾得送付したものと判明、目下大經路署に於て豐田の所在捜査中である

助産士、看護婦 受驗講習

慈光助産士看護婦學校では來る二十日から八月二十日まで二ヶ月間毎日午後七時から午後九時まで(但し日曜、大祭祝日は休み)助産士、看護婦試驗講習を行ふ、詳細は慈光路四〇一同校につき照會ありたいと

助産士學校生見學

慈光助産士看護婦學校々長以下職員生徒約八十名は十四日午前八時三十分新京驛發公主嶺に赴き同地陸軍病院に入院加療中の傷病兵を慰問の上農事試驗場を見學午後五時歸京の豫定である

あす開彩

あす十四日は經濟部發行福民獎券第五十一次の抽籤日である、例によつて多くの失望者少い福運を掴むものが出來る

吉鐵自動車 新線開通

伊通—磐石間八〇キロ伊通—煙筒山間九〇キロの自動車新線はいよいよ廿日より開通される運びとなつた、運行回數は一往復で旅客運賃は一キロ

上海のテロ事件

【上海十二日發國通】十二日午後七時廿分頃人通りの最も繁しい南京路三四九中國々貨公司に手榴彈一個を投げこんだ怪漢あり、店内支那人二名負傷した、これと相前後して競馬場西威海衛路角及び愛文義路の二ヶ所に同様手榴彈事件あり、威海衛路では一名の負傷者を出したが犯人は何れも逃走した、右三事件は殆ど同時刻に行はれたもので全く支那人テロリストの計畫的な市内擾亂とみられてゐる、親日要人暗殺事件に引續くこれらのテロ事件が何れも繁華な街路に突發したので異常な恐怖を一般に與へてゐる

【上海十二日發國通】午後七時二十分頃の爆彈事件に更に續いて九時三十五分又二つの手榴彈事件が起つた、一つは南京路、貴州路角で幸ひ爆發せず、他の一つは四川路、仁記路角で支那人洋服店の店頭を破壞したが、同所では恰も日本人三名が通行した直後に投げられたものである、これにより市内五ヶ所の繁華な場所に爆彈が投げられたわけで今や上海は恐怖の夜と化した

全市非常警戒網

【上海十二日發國通】第六の爆彈事件が十二日午後十時廿分頃南京路、四川路角百貨店ホワイト・ウエー前で發生した、同所は共同租界の心臓部ともいふべき繁華な場所で外支人の交通繁しく交通巡査も立つてゐたが、犯人は逸早く逃亡した、なほ午後九時四十五分の四川路、仁記路角の事件の際通行中の三井物産社員渡邊義雄氏は左足を負傷した、この頻發する爆彈事件に工部局警察では全市に非常警戒網を張つた

神職慰問上海班

植村・島津兩神官今夜出發

全滿神職會より派遣される皇軍慰問使上海班新京神社神職植村近平、大連神社神職島津賢の兩氏は十三日午後九時五十分新京驛發、十四日正午大連出帆大連丸で現地へ向ふ事となつた、十六日午後三時上海到着の上上海派遣軍司令部に畑最高指揮官を、支那方面艦隊司令部に及川司令官を訪問慰問品を贈ると共に陸海軍別に戰歿將士の慰靈祭を執行して出來得れば南京其の他各地で慰靈祭を執行して今月末歸京の豫定である

尚北支班は奉天、安東、鞍山、營口、沙河口各神社より代表一名宛奉天に集合、十五日北支へ向け出發する

吉鐵辭令

任參事　敦化醫院長　副參事　森元吉浩

吉鐵經理課用度係長　職員　藤谷正次

吉林醫院醫長　同　宮川潔

新站醫院醫長　同　有田忠

任副參事（各通）

吉林鐵道局の 物價手當

吉鐵では今回の物價騰貴に伴ひ月俸百圓以下の社員に在勤手當臨時補給を左の如く支給することになつた

月俸百圓未滿の職員　家族二人　五圓

同　三人　七圓

同　五人以上　十圓

月俸七十圓未滿の職員並雇傭員　家族二人　三圓

同　三人　八圓

同　五人以上　十三圓

で滿人社員は二圓、朝鮮人社員は三圓宛一律に支給される

滿倶勝つ 對電々野球戰

奉天野球リーグ戰第四日滿倶對電々戰は十二日午後四時卅分より國際球場で滿倶先攻で開始、結局五對〇で滿倶勝つ閉戰六時

山道代議士等 上海へ

【北京十二日發國通】民政黨山道襄一氏は成島、山本(粂)兩代議士と共に去る五日北京着北支、蒙疆各戰線にわたり皇軍將士の慰問ならびに北支事情を視察中であつたが、十二日午後七時半北京發上海に向つた

齋、和久田兩氏 十四日出發

滿洲體育保健協會齋辰雄、和久田三郎兩氏は約四週間の豫定で北滿各地の體育指導のため十四日出發吉林、牡丹江、佳木斯、哈爾濱、チチハル、白城子等を巡回する

都市對抗野球大會 南滿豫選

全日本都市對抗野球試合出場チームの南滿地區豫選兼春季大會は來る廿三日より五日間開催されるが、その組合せは來る廿一日午前十時より安東ホテルにおいて各地代表者會議で決定される、參加チームは安東、奉天、錦縣、撫順、鞍山の五チームである

濟南徐州間電報 十五日頃開通

【濟南十二日發國通】濟南、徐州間電報開通については濟南、徐州兩電報局間に於て試驗連絡中のところ好成績を示したので、來る十五日頃日華兩文電報の取扱を開始する事となつた

あすの野球　新京倶—電業　午後四時半　西公園球場

人事往來

着京

▲田中太七氏(滿洲乾電池)十三日來京國都ホテル
▲武田止守雄氏(日滿商事)同
▲小野生駒氏(會社員)十二日來京蓬萊ホテル
▲岡崎惠稔吾氏(同)同
▲江見澤喜造氏(木村洋行)同
▲市成邦哉氏(昭和生命)同
▲明石健吉氏(會社員)同都ホテル
▲山川喜平氏(哈市總領事館)

▲野崎鎮夫氏(大倉商事)同
▲山口寶五郎氏(木材業)同中央ホテル
▲宗進氏(官吏)同
▲中川薫氏(同)同
▲荻野美丸氏(同)同
▲上瀧基氏(同)同
▲松澤龍雄氏(同)同
▲前川清次郎氏(長瀨商會)同國都ホテル
▲田村友三郎氏(武藏高等學校)同
▲貝之鼎氏(製紙業)同
▲中野常次郎氏(砂糖商)同
▲宗本昇氏(教員)同
▲木本氏房氏(滿航顧問)同大都ホテル
▲豐島格氏(滿映)同
▲高柳滿茂菊氏(土地業)同
▲島村一郎氏(同)同
▲森岡俊介氏(大連觀光協會)同
▲芥川光藏氏(滿映)同
▲山本登氏(滿鐵社員)同
▲大瀨幸吉氏(官吏)同富士屋旅館
▲佐野高一氏(同)同
▲岸本喜三郎氏(同)同
▲崎本滋氏(石油會社員)同帝都ホテル
▲諏訪童之助氏(同)同
▲高野英三氏(同)同
▲竹内城一氏(同)同
▲森本正英氏(滿映)同
▲淺千英氏(官吏)同
▲岩崎七郎氏(東京海上)同
▲高橋茂氏(明治火災)同
▲館橋要一氏(農業)同國際ホテル
▲多田嘉一氏(松田工業)同
▲西澤源太郎氏(特産商)同
▲美濃豐吉氏(官吏)同
▲飯島連次郎氏(同)同
▲篠崎巖氏(同)同
▲會爾豬孝氏(會社員)同
▲高岡政一氏(同)同向陽ホテル
▲原田九十郎氏(滿航)同
▲小山忠藏氏(官吏)同
▲大石義兄氏(同)同
▲榎本捨七氏(木材商)同
▲土井辦次郎氏(同)同
▲谷村精三氏(會社員)同

出發

▲喜久虎太郎氏　十二日大連へ
▲山崎廣氏　同
▲星野金之助氏　哈市へ
▲兒玉常雄氏　奉天へ
▲堀拔義太郎氏　同
▲内田勝司氏　大連へ
▲高橋浩氏　同
▲鈴木要氏　西安へ
▲内田久氏　牡丹江へ
▲黒田秀博氏　同
▲山形章氏　同
▲根橋禎二氏　奉天へ
▲平郡宏氏　東京へ
▲河野德太郎氏　哈市へ
▲宮宿守夫氏　同
▲和田留藏氏　同
▲楠本雅祥氏　同
▲夏梅雄一氏　奉天へ
▲森永五郎氏　吉林へ
▲高谷安延氏　哈市へ
▲根本富士雄氏　奉天へ
▲中澤公佐氏　哈市へ
▲木村健吉氏　大阪へ
▲衣笠三郎氏　東京へ

あす(十四日)

▲野球リーグ戰、午後四時半西公園球場
▲福民獎券開彩

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民唱歌「協和行進曲」(奉大)伊東和子外
▲八・〇〇ラヂオパノラマ「哈爾濱に亂れ飛ぶ」(哈爾濱)
▲八・三〇舞台劇「振付幡隨院長兵衛」(大阪)歌舞伎座より中繼

映畫と演藝

監督陣ハリ切る 新興東京の十一大作品

好調持續の新興東京では製作機能の充實と共に、監督陣も全面的に張切り、各々左記の大作を擁して潑剌たる活躍ぶりを展開してゐる

▽三枝信太郎監督「エキストラの少女」ヒロインの人氣孃美鳩まりをトップに、新入社の「五、三一グループ」を加へ女優陣動員の撮影所シーンの大オープンセット、クランク中

▽伊奈精一監督「人妻眞珠」登場スタア全部が顔を合せる、大實業家「阿久津邸」のセットシーン撮影中

▽溝口健二監督「あゝ故郷」山路ふみ子、河津清三郎他全スタッフを上げて、庄内平野一帶の大ロケに出發

▽田中重雄監督「海を渡る女」兩三日中に貨物船の大セットシーンを終り、仙臺石卷港大ロケに出發すべく待機中

▽曾根千晴監督「魂三部作」決定版「妻の魂」をオールスタア動員の下に着手

▽沼波功雄監督「牡丹くづるゝ時」を完成、次回某大作早くも決定し着手準備中

▽久松靜兒監督「愛の饗宴」を完成

尚現在製作開始待機中の作品は左の如し

「漢奸の娘」（かんかんくうにやん）林房雄原作、逢初夢子主演の國際的大メロドラマ「紅痕」竹田敏彦原作、村上德三郎脚本、曾根千晴監督、「晩春三日の夢」片岡鐵兵原作、畑本秋一脚本「歌姫懺悔」竹田敏男原作、村上德三郎脚本

大船文化映畫部 近く二篇を完成

松竹大船文化映畫部は時局の推移に即し、國民の熱望に應へつゝ着々文化映畫の使命を全うしてゐるが、近く次の二作品の完成を見んとしてゐる 即ち北支現地報告として太原攻略入城以來三ヶ月復興繁榮を描ける寺内部隊本部報導部の發表になる大船の撮影技師青木勇撮影の「山西は再出發する」並に企畫院原案にて内閣情報部後援の「國家總動員」の二篇が近く全國的に封切されることになつた

滿映撮影所便り

△「壯志燭天」の王文濤は既報「萬里尋母」の撮影編輯完了、九日より錄音を開始六月中旬には全部完成

△新人周曉波は上砂泰藏の監製の下に、既報「大陸長虹」のセット撮影中であるが、從來輸入されてゐた上海映畫の水準を拔かんものと、スタッフは異常なハリ切り方である、主演者「壯志燭天」の王福春、鄭曉君等は巧みな演技指導に依り全く見違へる程の沙拔を發揮してゐる、「大陸長虹」が傑作なると噂高い爲め連日寛城子撮影所は參觀者で賑はつてゐる

△金璧は、監製上野眞嗣と既報「微笑的大地」（泥土黄金改題）の適當な地勢が新京附近に無い爲め哈爾賓、齊々哈爾方面へ長期ロケハン續行中のところ、近日歸京の旨電報があつた、近日撮影開始

サボテン

舊人去り新人來る、次から次へと變るダンサー諸孃の移動の爲扇芳會館の寄宿舍では部屋割の大改造、この機會に良い室へ行かうとしたり、仲の良い同志が一緒になりたがつたり、長屋の移轉風景宜しくキヤアキヤアと大騷ぎだつたが先づは一段落▼ところが何とその結果ウルサ方が敬遠されたのか、自ら架つたのか期せずして一室に集まりました、まあ一寸覗いてごらんなさい我等が歌姫嶺信子孃、古強者近藤梅子孃とその相棒松岡幸ちやん、黒眼鏡二人組平塚ダエラちやんと岩井照子君、この五人がデンと納まつてゐるのだから、これをウルサ方の部屋といはずして何と言はうぞといふところ▼この顔觸れならばさぞかし談論風發、夜の更くるも知らずといふ有樣を現出するだらう、何時だつたか豐樂劇場でユーモア物の映寫をしてゐる時キヤアキヤア聞いてゐるこちらの方が恥しくなる位にソプラノ張りで大笑ひしてゐた歌姫嶺孃とその一黨のことだ、彼女達の演奏する雜音交響樂は寄宿舍の味噌を腐らせること確實、その中にラヂオがもつと發達したらこの室からダンスホール寄宿舍風景を現地放送することに致しませう

錦音

帝都キネマの東寶作品「風車」を見る、映畫評論家から轉向した岸松雄の第一回監督作品として注目されるもの、出來榮えは豫想してゐた如く決してよくはないが、理論から實際に飛び込んで行つた勇氣、眞摯さが買はれる▼類形を求めるならば清水宏の時代劇と言はうか旅藝人と參勤交替の途にある青年武士との淡い戀情が移る道中の上で展げられる、部分的に岸松雄の批評から窺へる彼らしい好みが散見せられはするが、流石に未だ作者の身についてゐるものはないと言へやう▼第一に最初から此の樣なシナリオを取り上げるのはこれまでの常識から言へば隨分と冒險であらうが、この非常識さが作者の創作意慾の激しさを計る尺度であるとするならば、岸松雄の前途は囑目されるし激勵してやるべきである、なほ帝キネ日曜日の入りは好調、JO漫畫が受けてゐた▼豐劇「母の曲大會」は土曜日二、五〇〇日曜日四、五〇〇の入場人員を記錄、雨が幸ひしてゞもあらう、豪華ヒットである

▽女だけの都△

佛トビス作品「ミモザ館」に次ぐジヤック・フエデエの監督する作品でシヤルル・スパークのオリヂナルシナリオにより、台詞はベルナール・ツイムメルが書いた、出演者はフランソワーズ・ロゼエ、アレルム、ジヤン・ミユラー、ルイ・ジユーヴエ、リーヌ・クレヴエルス等第一級どころを並べてゐる他に新人ベルナール・ランクレ、ミシユリーヌ・シエイレルその他が加はる、一六一六年フランドルの一小市ボームの樂しいお祭りの前夜かつてその掠奪と殺戮とによつて恐れられてゐるスペイン軍が一夜の宿泊を强制して來た、ボーム市の男達がこれを恐れて僞す術を知らぬ時、男達に代つて女達の力がこれらの荒武者をやんわりと退治してのけるといふ筋に愉快な皮肉と可笑味が盛られてある、十二年度洋畫中の最高位を衝いた渾然たる藝術作、帝都キネマ十六日封切

六月十四日 火曜 丁丑 先負 危 觜宿　舊五月十七日

東京・本郷・神誠館

●一白の人 今は低くとも次第に向上す失望する事勿れ 乙と庚と乾が吉
●二黒の人 平和を保つ樣にすれば憂ひなし飲食物注意 丙と申と辛が吉
●三碧の人 足元の收拾を省みず先にのみ走り過ぐる日 甲と乙と丁が吉
●四綠の人 沈みたる氣を引き立て心を揃へて勵むべし 甲と乙と丁が吉
●五黄の人 住めば都なり不足不自由を思はず勵むが勝 丁と申と艮が吉
●六白の人 次第〳〵に外界に伸び行く日新事を爲す吉 辛と子と癸が吉
●七赤の人 人言を容れ妄動を愼む時は大に發展すべし 庚と壬と艮が吉
●八白の人 他に出でゝの周旋事は不結果に終り易き日 丙と未と庚が吉
●九紫の人 生氣を振作し久しきに堪ゆる意地あれば吉 甲と巳と丁が吉

全滿鐵道局長會議
廿一、二兩日開催

鐵道總局では延期中であつた鐵道局長會議を來る廿、廿一兩日にわたり總局第一會議室で開催

總局長、次長、各局長、各鐵道局長、北鮮鐵道事務所長

等參集現場各機關との連絡事項に關し種々懇談を行ふ

日米綿布輸出協定
近く改訂交渉

【東京國通】昨年八月以降一ケ年間延長を見たフイリツピン向け日米綿布輸出協定は來る七月末をもつて期間滿了となるので外務省では近く齋藤駐米大使に對し米國政府當局との間にこれが改訂交渉開始方につき訓電を發することになつた、而してわが比島向綿布の輸出統制組合たる日本綿糸布東亞輸出組合では右改訂交渉を目前に控へて先頃來寄々協議中であるが引續き現行比島向日米綿布協定を存續することに態度を決するものと見られる、一方米國當業者としても本邦輸出組合が嚴重なる比島向輸出の統制を行ひつゝある點に鑑み同樣右協定の存續に同意するものと觀測されるので結局比島向本邦綿布輸出量一ケ年四千五百萬平方米を限度とする現行日米綿布紳士協定は更に今後一ケ年延長されるものと見られる

社線貨物輸送計畫
＝六月中旬＝

六月中旬における社線貨物輸送計畫は一日平均六萬二千瓲の驚異的な持込數量に對し、六萬三千瓲を發送、現在の滯貨二十二萬瓲を本旬中に一萬瓲減少せしめる方針である

△特産物　管内在貨は港頭三十八萬餘キロトン主要驛院内十五萬餘キロトン、各驛構内六萬餘キロトン合計五十九萬キロトンを擁してゐるので需要の増大、輸出増進に對して著しく彈力性を有し、市況は日本內地飼料需要旺盛、高粱の北支向輸出堅調、歐洲の大豆相場昂騰氣配等を材料に依然好調で出荷を促しつゝあるので本旬の一日平均持込は豆粕の季節的減退を除いては各品とも活況を呈すべく前旬同樣三千キロトンと豫定しこれに對し發送は大連埠頭在貨六十四萬キロトンを突破し特産物の收容餘力僅少となつたので輸出數量を基本として大體發送抑制を繼續、一回平均四千瓲内外とする

△石炭　前旬と略々同樣一日平均山元發送換算車數は撫順六百九十車、本溪湖八十車、煙台廿六車、計八百五車、二萬四千キロトンで極力豫定數量を輸送する

△その他　北中支の情勢進展に伴ひ大連埠頭の入出荷は一日平均五萬キロトンで前年同期に比し三割五分内外の増大をみる豫想である、以上のほか土建材料は一日平均石類三千五百キロトンセメント二千三百キロトン木材二千キロトンと豫測される

重要物産商況
＝五月中＝

▲混保大豆　月初五月限五圓五十七錢、六月限五圓六十四錢と立會つたが引續き強調を呈し、歐洲成約、日滿伊貿易協定氣構へに昂騰氣配を示し五月限は五圓五十四錢、六月限は五圓六十二錢を安値として奔騰、飼料の續騰をも入れて買人氣旺盛忽ち六圓の關門を突破、あと高値警戒と利喰物に反落したが下値は依然乏しく娘々廟祭休會明け十八日には再び六圓台を回復、奥地筋の先高見越の賣惜み顯著でまばらの買進みに連日昂騰、棒上げとなり、高値には輸出筋、實需筋見送り乍ら、場面は強氣の支配する所となり、月末は乘替物と相俟て商盛を極め當限は六圓六十九錢の高値で受渡百三十二車を殘して納會し、三十一日には遂に買人氣爆發して六月限七圓二十錢の新高値に吹き上げ一日出來高一千二百四十四車の最高記錄を樹立し活況裡に越月した

▲高粱　出來不申　高粱は北支方面の需要依然旺盛にて現物は四圓三十錢搦みを底堅く保合ひ居れるも先物は遂に取引出來不申に終つた

奉天紡紗廠
七月から操短決定

原棉手當難に際し滿洲綿業聯合會では北支棉の輸入問題、綿糸布價格調整策等につき對策を講じつゝあるが、現在のまゝでは在滿紡績の操短は不可避の狀態と見てゐるので、奉天紡紗廠では原棉輸入數並に日本內地紡績等との關係を考慮し去る五月實施の一割六分強で操短を來る七月から十月まで四ケ月間二割二分三厘となすことに決定した

新京取引所
週報　第二十三號

▲混保大豆　先週末奔落の跡を受け週初六日六月限六・八〇〇七月限六・八五〇と始まつたが嫌氣投物續出して急落押目には買氣あつたが戻りは賣られて漸落歩調を辿り、週央六月限六・五一五七月限六・六四〇と週中の安値にまで陷落したが高値訂正後の市況一段落と共に安値覺えの買物現れて相場腔りを呈し輸出筋又弗々買進みて週末六月限六・七七〇七月限六・八六〇と引戻し小康裡に越週した

▲高粱　出來不申

	高値	安値	出來高
六月限	六・八九〇	六・五一五	二、七四七車
七月限	六・九九〇	六・六四〇	一一三車

本週總出來高　二、八六〇車
一日平均　六六八車

商況欄　十三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅〇志七片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	一九片〇〇〇
同先限	一八片一六分二
紐育銀塊	休會
孟買銀塊	四九留比一六分一三

▲紐育株式

スチール株	四一弗四三
アナゴンダ株	二四弗八分一

▲市俄古小麥

七月限	七九仙八分一
九月限	八〇仙八分三
十二月限	八〇仙二分一

▲紐育棉花

現物	八仙一四
七月限	八仙一四
十月限	八仙一九
十二月限	八仙二二
一月限	八仙二二
三月限	八仙二七
五月限	八仙三〇

▲印棉

ブローチ	一四五留比八分五
オームラ	一三二留比〇〇
ベンゴール	一〇八留比二分一

カルカツタ麻袋

青筋	一九留比八分五
鐵筋	二一留比一六分五

外國爲替

米英爲替	四弗九七仙一六分三
米日爲替	二九弗〇一仙
米支爲替	一八弗六二仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	八片四分三
英佛爲替	一七八法郎三四
印日爲替	七九留比〇〇

▲滿洲中銀爲替

紐育向	二九弗一六分一

阪神爲替

倫敦向	一志二片〇〇〇
對米賣	二九弗
對米買	三分一〇〇
對英賣	一志二片〇〇〇
對英買	六四分一〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

東大鐘帝洋日郵同日日滿日東電東日滿糖日
新新紡新新船新石立業工電電鐵新曹

寄付　一四八九〇　八二〇〇　二四九一〇　一〇八一〇　八七八〇　五八六〇　六七〇　五〇五〇　七四八〇　一〇二四〇　七九三〇　七〇三〇　五三八〇　四六〇〇　五六一〇　六四〇〇　七三〇〇

大引　一四八八〇　八二三〇　二四九七〇　一〇八一〇　八七七〇　五九一〇　―　六〇三〇　七四四〇　一〇二一〇　七九六〇　七〇〇〇　五三八〇　―　五七一〇　六四五〇　七二九〇

▲大阪株式（短期）

大新、新東、日滿、鐘新、新東（銘柄）

寄付　八三三〇　二四九三〇　二四九〇〇　七九九〇　六〇〇〇

大引　八三二〇　二四九〇〇　二四九〇〇　七九八〇　五九三〇

▲大連株式（短期）

五品、東新、滿業、同新、鐘新

寄付　一五二〇　一四九三〇　七九七〇　六三八〇　二四八一〇

大引　一五二〇　一四九〇〇　七九七〇　六三八〇　二四九二〇

各地商品市況

滿鐵	〔五七〇〕	―
同新	―	―
土木	一二二〇	―
豆新	一六三〇	―

▲大阪綿糸

	寄付	大引
六月限	二〇五五〇	―
七月限	一九八〇〇	―
八月限	一九八九〇	―
九月限	一九九五〇	―
十月限	二〇〇〇〇	―
十一月限	二〇〇五〇	―
十二月限	二〇一〇〇	―

▲大阪棉花

	寄付	大引
六月限	五〇二五	―
七月限	五〇五〇	―
八月限	五〇七五	―
九月限	五一〇〇	―
十月限	五三一五	五三九〇
十一月限	五一〇五	五三七五
十二月限	五四四五	五四四五

▲大阪人絹

	寄付	大引
六月限	八七〇〇	八六二〇
七月限	八八〇〇	八七九〇
八月限	八九三〇	八九〇〇
九月限	八九八〇	八九三〇
十月限	八九九〇	九九一〇

▲大阪期米

	寄付	大引
當限	三五〇三	三四九九
中限	三五〇六	三五〇五
先限	三五三五	三五二五

▲横濱生糸

	寄付	大引
現物	六八〇	―
當限	六五六	―
先限	六八四	―

各地特産市況

●新京

	寄付	大引	出來
●大豆　現物	―	―	
六月限	六、九二〇	六、六六	三五九車
七月限	六、八九	―	三車
●高粱　六月限	―	―	
七月限	―	―	

▲大連

	寄付	大引
●豆　現物	―	―
大豆	―	―
高粱	―	―
小豆	―	―
黍	―	―
玉蜀黍	―	―
袋入	―	―
●粕　六月限	七六五	七五六
七月限	七六六	七五八
八月限	七六六	七六九
九月限	七七七	七七七
十月限	七八四	七八〇
三等豆	七六四	七七四
●油　現物	―	―
六月限	三三〇	三三三〇
七月限	三三五〇	三三四〇
八月限	三三九五	三三七〇
九月限	―	―
十月限	―	―
●豆　現物	―	―
六月限	―	―
七月限	一九〇〇	一八七五
八月限	一九一五	一九〇〇
九月限	一九四〇	一九四五
十月限	―	―

戰時小說　敵前銃後（無斷轉載上演）

山岡弘
木原芳樹畫

（四十五）

霧雨の街（八）

一日と過ぎ、二日と暮して籠城にはなれながら、不安は日一日と増すばかりだ。

『誰だ貴樣は？』

と突然大喝した者がある。

皆が驚いてその方へ視線を投げた。

外人の男女が、そつと室の

入口に現れて、室内へカメラを向けてゐるのだ。

二三人の男が、忽ち飛んで行つた。

『なんだ！外人新聞記者ださ？何故寫眞をとるなら、一應斷つてとらないんだ！』

『こんな處をまごまごしやアがると、カメラも何も叩ッ毀して了ふぞ！』

昂奮し切つた聲だ。外人の男女はその威勢にたまげて逃げて行つたらしい。

『おい、日本の歩哨が立つて嚴重な警戒をしてゐる正金銀行支店の向ひ側の六國飯店の前で、米國人らしい男女が幾組でも、腕を組みながら朗かにダンスをやつてゐやアがるさよ、チェッ、癪にさはるなア』

『鬪燒きの保安隊さ、衝突でもしやアがると面白いんだがなア』

『そんな事は何うでもいゝ、一體俺達の籠城は何日まで續くんだらう、俺達は何うなるんだらう、救はれる見込みがあるんだらうか、ないんだらうか、俺は只それが心配なんだ、俺は心配で心配でならないんだ、他人がダンスをやらうがやるまいが、そんな事は何うだつていゝこツた』

『さうださも、米國人は米國人、日本人は日本人だ、何か少しでも安心の出來るやうなニュースは入らないかなア』

と云つてゐるところへ、廊下に人の駈る跫音がして、此室へ飛び込んで來た新聞記者らしい男が

『どうも、天津がやられたらしい、通州の二の舞かも知れないぜ』

『エッ！』

とばかり、室内こそこそくが聲をのむ。

軍の情報は全く閉されて了つてゐる。電信も電話も絕たれて聯絡が取れないのだ。

新聞記者も、勿論何んの通信を發する事も出來ない。只何か早耳に聞いた事を籠城者に報告する位なことしか出來ないのだ。それも連絡が取れないから、事實が少しもはつきりしない。

驚きながらも、一同は天津の形勢について半信半疑だつた。

するさ、突然義勇隊員が飛び込んで來て

『河北銀行券は、もう市內では通用しなくなりました』

と報告して飛び出して行く

また、アッと驚かされて、誰も彼もが紙入や財布蟇口を出して內を調初めた。

ところへ、今飛び出して行た義勇隊員が駈戻つて來て

『今のは言葉が足らなかつた、河北銀行券は一圓以上は通用しませんが、毛票はまだいゝさうです』

と訂正報告をして走り去つた。室内には、これを聞いてホッとした者も少くなかつたらしい。

が、これでもう、河北政權が今や全く壞滅に瀕したことが明瞭になつた。

そこへ、又大使館からの通達が廻された。

『この二三日が、最も危險であるから各自充分の警戒を要する』

居留民會からは、別に注意書が廻つた。

『罐詰の空罐は決して捨てぬ事、但し食器代用に使用する害』

と云ふのである。

また更に武官室からは

『外出して危險にあつても、軍は責任を負はぬ』

この通達があつた。籠城中であるにも拘らず、禁を破つて外出する者のある爲めだ。

情勢は緊迫するばかりである。

滿洲空陸旅客及び荷物連帶運送規定（完）

第二百四十六條　貨物引換證提出なき場合の引渡
第二百四十九條　保證狀の交付
第二百五十條　荷物引取期間
第二百五十一條　保管料の收受
第二百五十二條　配達荷物の引渡
第二百五十三條　驛留小荷物の配達
第二百五十四條　指圖の範圍
第二百五十九條　指圖申込書、指圖切符の樣式
第二百五十六條　指圖手數料及其の他の費用の收受
第二百五十七條　託送取消の場合の保管料
第二百六十條　事故の爲特に要したる費用の收受
第二百六十二條　配達不能荷物に對する再配達の取扱
第二百六十四條　不引取手荷物、附隨小荷物の處理
第二百六十五條　不引取小荷物の處理
第二百六十六條　動物、變質又は減量し易き小荷物の處理
第二百六十七條　小荷物換價金の處理
第二百六十八條　事故證明書
第二百六十九條　事故證明書
第二百七十二條　一延、一瓩未滿の端數切上
第二百七十三條　異種品混入の場合に於ける運賃、料金の計算
第二百七十四條　運賃、料金の收受時期
第二百七十六條　無賃運送重量の計算
第二百八十八條　證明料
第二百八十九條　保管料
第二百九十一條　指圖手數料
第二百九十七條　運賃、料金の追徵又は拂戻の時期、相手方
第二百九十八條　加重金の收受
第二百九十九條　手荷物附隨小荷物指圖の場合に於ける運賃、料金の追徵、拂戻
第三百條　旅行見合せ、旅行中止、方向變更又は經路變更に依り手荷物、附隨小荷物到著驛引渡の場合の運賃、料金の追徵、拂戻
第三百二條　小荷物に對する指圖の場合に於ける運賃、料金の追徵、拂戻
第三百五條　旅客、荷主の責に歸すべからざる事由に因る無賃返送荷物の要償額表示料
第三百六條　指圖受理荷物の保管料
第三百七條　錯誤に因る荷物の品名、數量、價額等相違に對する運賃料金の追徵、拂戻
第三百八條　惡意の申告に因る品名、數量、價額相違に對する運賃、料金、加重金の收受
第三百九條　火藥類其の他の危險品を他の品名に依り託送したる場合の加貨金
第三百十條　託送取消又は事實の申出を無したる場合の處理

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月五十五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（３）三二三五 營業局專用（３）三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

安慶對岸の敵大軍に陸海空共同の殲滅戰

追詰られわが砲火の餌食

【安慶十三日發國通】安慶對岸に進出した陸軍部隊は十三日朝來附近の山地に散在する敵を江岸に壓迫中であつたが、同午後一時半頃に至り追ひ捲られた敵大部隊は安慶對岸に姿を現はしたので、江上に投錨中のわが江上艦隊〇〇隻はこれに對し各艦一齊に砲門を開き猛烈なる射撃を加へてゐるが、午後二時半わが方機銃器の銃聲はますます激しく殷々として江上を壓し飛行機の地上掃射もこれに加はり江上一帶に海陸空共同の壯絶極まる大殲滅戰を展開してゐる

陸戰隊安慶に上陸

城內外の殘敵掃蕩

【上海十三日發國通至急報】十三日早朝六時五十分岡本大尉の率ゆる陸戰隊の精鋭〇〇名は白明の江上を遡つて安慶市街正面の岸壁より上陸直ちに城內外の殘敵掃蕩を開始したが早くも城內外には敵一兵もなく住民も逸早く避難し何等の抵抗なく刄に衂らずして市內要所に軍艦旗を掲げたり、なほ宮里大佐の指揮する特別工作隊も同時に江岸通りを確保し直ちに棧橋を構築した

我揚子江艦隊急進

江上に無敵の布陣

【安慶十三日發國通】先遣部隊の安慶江上占領についで我が無敵揚子江艦隊の本隊は續々フルスピードで遡航を續け十二日午後五時半旗艦〇〇を先頭に艦艇〇〇隻を隨へ安慶市街前面の江上に悠々威容を浮べた、茲に南京遡航以來實に半歳、漢口水路の護り安慶の江面は全く我が無敵艦隊の手に歸するに至つた、この時我が水上機は銀翼を連ね雨を衝いて續々姿を現はし旋廻する、陸路安慶目指し進撃を續ける陸軍部隊の砲聲は江上に遠雷の如き轟きを續けてゐる

【南京十三日發國通】安慶を一擧に占領したわが揚子江進撃作戰部隊は凡ゆる困難を克服しつゝ折柄の增水を利用して挺進又挺進息つくいとまもなく更に進撃を續行し、十三日正午帝國海軍の第一線は既

お、合圖の狼火二條

壯烈を極めた揚子江敵前上陸

沛然たる豪雨衝き暗黑の江上驀進

河岸の敵蹴散し忽ち安慶殺到

【大王廟十三日發國通】わが高橋、佐藤兩部隊の精鋭を乘せた〇〇餘隻の江上トラック隊は去る八日軍艦〇隻に掩護されて太平（蕪湖北方約四十粁）沖合の揚子江上に集結し戰史上未聞の揚子江々岸敵前上陸の體勢を整へた、かくて十日夜半より揚陸部隊の手によつて軍艦に掩護されつゝ舳艫相銜んで堂々遡江を開始した、明くれば十一日早朝から敵陣に對し遡江艦艇と相呼應して痛撃を加へつゝ全軍前進同十一日午後九時陸戰部隊を乘せた大船隊は大通上流約三十粁に到着した、折柄沛然たる豪雨は救命ブイを手に小艇に乘り移る決死の勇士の鐵甲を洗ひあやめも分らぬ闇を冒して敵前上陸を敢行、その困難さは言語に絶するものがあつた、愈よ十二日午前一時半永山揚陸部隊長の命令一下、左岸には高橋部隊が德廣、山田兩部隊の小艇〇〇隻に、右岸には田中部隊が鳥居揚陸部隊の小艇約〇〇隻にそれぞれ分乘し霖雨降りしきる暗黑の江上を兩岸に向つて浪を蹴つて驀ぐらに突進した、凡そ秒速十一米七〇の水流は小艇を木の葉の如く飜弄する、艇上默々として銃把を握る勇士達の面上には既に敵を一氣に葬らねばやまぬ氣概に緊張の色が溢れてゐる、船中よりは結果如何と戰友達が固唾を呑んで待つ、かくて午前二時廿分突如兩岸より敵機銃の音が豆を煎るやうに江上に響いて來る、やがて太子磯附近に揚陸した田中部隊から烽火があげられる、敵前上陸成功の合圖だ、船中にある戰友の顏にはサッと感激の色が浮ぶ、續いて、左岸大王廟北方に上陸した高橋部隊の烽火があがつた河岸を死守せんとした敵はわが精鋭に一たまりもなく撃破され田中部隊は午前六時早くも太子磯砲臺を占領、南北に亘つて敵を追撃した高橋部隊と共に豪雨と泥濘を冒して一路安慶に向つて進撃を開始一擧にこれを屠つたのである

上海軍發表

【南京十三日發國通至急報】上海軍十三日午後一時發表―わが〇〇兵團はわが海軍と連繫し舳艫相銜み揚子江を遡航昨十二日早朝わが海軍及び飛行隊の密接なる協力の下に安慶東方地區において敵前上陸を敢行し續いて敵の抵抗を擊破しつゝ東方及び東北より安慶に肉薄し夜に至るも攻擊を續行し、同夜十時遂に安慶に入城せり

省長會議第一日（午後）

省長會議第一日の午後の審議は二時より再開別項の如く內務局、興安局、地籍整理局の三外局並びに治安部、民生部司法部の行政三部の指示と協議を行つた、なほ會議終了後午後六時半より各省長は總理官邸における張國務總理の招宴に臨んだが本日は產業部、經濟部、交通部の指示事項があり終つて奉天、吉林、龍江各省所管政務報告及び要望事項があつて午前中の日程を終へ午後より各省所管政務報告並に要望事項の開陳がある豫定である

司法部大臣指示

張司法部大臣の行ひたる司法部關係の指示要項左の如し

一、司法警察官吏の指導訓練　司法事務の的確嚴正とその敏速なる遂行は單に法規の整備と檢察廳自體の强化のみを以てしては所期し得ず其補助機關たる警察官吏の素質を向上せしめ克く檢警一體の實を擧ぐべきである

二、調停法について　昨年末より實施せられた調停法は私法上の法律關係の爭議を簡單迅速に條理に適ひ圓滿解決することを目的として制定せられたもので運用に於て效用を充分發揮されたい

三、不動產登錄法について　地籍整理の完了した地域に於ては從來法院に於て處理されたる不動產登錄の事務が所在地の特別市、市、縣又は旗に移される故遺漏なきを期すべきである

御影池長官指示

十三日の省長會議における御影池內務局長官の指示內容は左の如し

△地方行政制度の運用に關する件

康德四年十二月市縣街村に關する制度が整備せられ、これに對應して省機構を整備すると共に省地方費の擴充及び地方財政調整資金特別會計を設置して中央地方を通じ有機的綜合的發達を遂げしめんことを企畫した、しかして市縣行財政の整備及び街村の建設とその育成については省長の權限を擴大强化して省を中心とする現地即應の行政の運營を期せしめ、もつてその健全なる發達を遂げしめんとするにあり、その成果を擧げると否とは一に運用に依るものである、近時國內の趨向に徵し民意を暢達し內政の振興をはかり地方の着實なる發達を遂げしめる必要切なるものがあり、特に街村の建設とその育成は眞に緊切の要事と思ふ、殊に街村は地勢民情を篤と考察してこれを建設し、政治行政を克く鄕閭に滲透せしめると共に隣保共榮の生活を振興せしめるに努める等地方行政の運用に萬全を期し國基の培養に努められんことを望む

原田男園公訪問

【東京國通】西園寺公秘書原田熊男男は十三日午前十時興津坐漁莊に西園寺公を訪問近く開かれる五相會議並に政友會總裁問題その他一般政情に就き報告した上同十一時辭去した

平生氏渡支

【東京國通】北支派遣軍顧問平生釟三郎氏は豫て病氣の爲め阪神沿線住吉の本邸において靜養中であつたが、愈々十四日正午神戶出帆の日滿連絡船うらる丸で北京に向ふことゝなつた

安慶脆くも陷ちて

漢口の咽喉扼さる

【南京十三日發國通】惡天候を冒して敢行されたわが水陸よりする驚異的强襲に安慶要塞と市街は僅かに半日足らずで遂に陷落した、安慶は漢口防備の第一線最右翼にあたり大平山脈を越えて徐州平原と揚子江を結ぶ敵兵團の基地である、この重要な戰略的要地を守備するに必死の努力を拂ひ李品仙、廖磊、楊森の廣西四川兩軍の主力をわが正面に配備して必死の防備に當りわが中野先遣部隊及び〇〇部隊の陸上正面に全力をあげて抵抗を試みつゝある間に〇〇基地を出發して蜿蜒たる戰列を整へ左右兩側の敵銃砲火に曝されながら、遡江運動を起した陸海聯合軍の水上突破に不意を衝かれ戰略的に陸上水上二重の敗戰を蒙りこの重大なる前哨戰に崩れて安慶の守りを喪失したことは戰局上に重大なる影響を及ぼすと同時に漢口の咽喉は完全にわが手に扼され、その死命を制せらるに至つた

【上海十三日發國通】わが軍によつて占領された安徽省安慶は長江河口より五百六十粁の北岸にある人口五、六萬の都邑で、現在南方および東方に航路を通ずる外、何れも山岳重疊峻組を極め省城は恰も武漢と南京との中間に位置し昔から長江筋の軍事的要衝として知られてゐる、安慶破るれば長江を失ふといはれて來た所、漢口に對する第一の關門で安慶既にわが軍の手中に歸した以上漢口の運命もいよいよ旦夕に迫つた

避難支那船で揚子江上大混亂

に〇〇附近にまで進出した

【上海十三日發國通】去る十一日第三艦隊司令長官より外

安徽關を通じ各國に通牒した「蕪湖上流からの各國船退去通報」は日本軍の漢口進擊開始の決意を示すものとして支那側は大恐慌を來し、十三日漢口からの來電によれば目下九江から上流の揚子江は漢口に向け避難する支那船で文字通り埋まつてゐる、しかも避難船の數は刻々增加しつゝある狀態でなほ漢口からも更に上流の宜昌方面に避難する船舶が引きも切らず、揚子江は今や未曾有の混亂を呈しつゝあると傳へられてゐる

安慶飛行場占領

【蕪湖十三日發國通】十二日午前十一時揚子江右岸安慶上流の鐵板洲に上陸を敢行した波多野隊は直ちに攻擊を開始し新橋口、破家溝、護城などを瞬時にして陷れ潰走する敵を追つて安慶城に肉薄、同午後六時安慶飛行場を確保引續き城壁に突進し完全にこれを占領した

新鄭南方の鐵橋を完全爆破

【北京十二日發國通】軍司令部十二日午後五時發表＝さきに鄭州南方において京漢線を遮斷せるわが軍は十二日午後四時さらに〇〇部隊をもつて新鄭の南方の鐵橋を完全に爆破せり

舒城拔き桐城屠る

數線の敵陣一氣に突破

【上海十三日發國通】上海軍發表＝かねて揚子江北作戰のため某々要地に兵力を集中しわが新作戰を準備中なりしわが〇〇兵團は突如行動を開始、その有力なる一部は連日の霖雨を冒して泥濘惡路と執拗なる敵の抵抗を排除し六月九日舒城を占領し、續いてその南方山地に設備せる數線の敵陣地を突破して十三日桐城を占領し、更に敵を南方に急追中なり

大通上流空爆

【上海十三日發國通】艦隊報道部午後三時發表―十二日海軍航空隊は左記方面を爆擊せり

一、江上遡上艦隊に協力大通上流南岸各地の敵陣地を爆擊潰滅せしむ（二）福州兵工廠、馬尾造船所、要港司令部を爆擊粉碎す（三）從化飛行場格納庫などに爆彈の雨を降らせ大損害を與へたり、別隊は虎門飛行場兵舍を爆擊炎上せしむ

巢湖東南方の敵陣に猛爆擊

【上海十三日發國通】巢湖東南方無爲を中心に集結して、わが漢口進擊に防禦陣を布いて居た第二十七集團楊森麾下の百四十五、百四十六の敵大部隊は十二日午後約三百隻の軍船に分乘して移動中をわが荒鷲部隊のため猛爆擊され大打擊を蒙り、敵はわが地上部隊と戰はずして湖沼地帶を右往左往しつゝ西方に潰走した空中偵察によれば敵の放火により火災を起した城內外は炎々として二晝夜にわたり燃え續いてゐる

廣東方面を連續爆擊

【上海十三日發國通】艦隊報道部發表＝十二日海軍航空隊は引續き廣東方面において攻擊を繼續せり

（一）粤漢鐵道、廣九鐵道方面交通破壞攻擊部隊は江村附近鐵橋を爆破し、また石灘附近鐵橋の一部を爆破せり（二）從化飛行場攻擊部隊は格納庫、燃料庫、爆彈庫、兵器庫を爆破し飛行場滑走路をも爆破せり（三）福州軍事施設攻擊部隊は兵工廠を爆破し數ケ所を炎上せしめたり（四）馬尾攻擊部隊は造船所及び要港司令部を爆破せり

中國通商代表蒙疆代表任命

本月中に夫々赴任

滿洲國政府では北支中華民國及び蒙疆地區との通商關係の圓滑を期するため北京に通商代表部を設け、蒙疆地區に政府代表を駐在せしめるべく諸般の準備を急いでゐたが十四日附左の如く中華民國通商代表及び蒙疆代表關係の任命をみたので各代表は遲くとも本月中にそれぞれ赴任することゝなつた、中華民國通商代表部は北京に本部を置き天津、濟南に辦事處を設け、蒙疆地區には張家口を本據とし厚和に辦事處を設け滿洲國との通商關係の促進に努めることになつた（寫眞は生松淨氏）

▲中華民國通商代表關係任命

總務廳參事官（法制處辦事）生松淨　任駐在中華民國通商代表　敍簡任二等

總務廳理事官（監理科長）山本紀綱　任駐在中華民國通商代表部理事官　敍薦任三等　補天津辦事處長

外務局事務官（長官房勤務）王昨非　任駐在中華民國通商代表部理事官　敍薦任六等　補濟南辦事處長

外務局事務官（政務處勤務）閻直義　宗駿寰　任駐在中華民國通商代表部事務官　敍薦任六等

康德五年六月十四日附（各通）

▲駐在蒙疆代表關係任命

外務局事務官　山海關辦事處長　何春魁　任駐在蒙疆代表　敍薦任三等

外務局事務官（政務處勤務）王棻　任駐在蒙疆代表部理事官　敍薦任三等　補厚和辦事處長

外務局書記官（長官官房勤務）萩尾長一郎　任駐在蒙疆代表部事務官　敍薦任六等

康德五年六月十四日附（各通）

澤田顧問突然來京

駐滿大使館參事官より北支中華民國外交顧問に就任した澤田廉三氏は十三日の「あじあ」で突如北京より來京した、驛頭人目を避け乍ら加藤參事官ほか大使館員に出迎へられて直ちに參事官官邸に入つたが、滿洲國側と重要協議を遂げるものとみられ氏の來京は種々の事情より注目すべきものがある、二、三日滯京の上北京に歸任する豫定である

赤木代表出發

滿洲國防婦人會では、來る十九日より東京軍人會館で開かれる大日本國防婦人會全國本部長會議に日滿一體の意に依り代表を參加出席せしめて滿洲國婦の實際を廣く紹介すると共に日本國婦との緊密な連繫を計ることとなり、理事赤木常磐女史が代表として、四月三日西公園野球場で行はれた發會式實況フィルム、紹介小冊子、機關誌「滿洲婦人國防」六月號を携帶して十三日午後四時四十分新京驛發列車で多數國婦會員の見送りを受けて東上の途についた

旅行團體便り

福井縣教育會視察團十二名は十四日午後七時三十五分來京國都ホテルに投宿、十六日午前零時發哈市へ▲佐賀中等教育會視察團女子班十二名は十四日午後四時二十分來京常盤旅館に投宿、十六日午前零時發哈市へ▲和歌山中學生徒百十九名は十四日午前六時四十八分來京、午後四時四十分發奉天へ▲濱松工業生徒六十四名は十四日午後四時二十分來京太陽ホテルに投宿、十五日午後九時五十分發奉天へ

人事往來

▲大倉喜七郎氏　十三日來京ヤマトホテル
▲山內靜夫氏（前電々總裁）同
▲增田昇二氏（三菱商事）同
▲横濱水哉氏（昭昌公司）同
▲澤田廉三氏（前大使館參事官）同滿蒙ホテル
▲守屋逸男氏（本溪湖煤鐵公司）同國都ホテル
▲片岡留定氏（三井物產）同
▲萩原圓藏氏（同）同
▲花架實郎氏（京城專賣局）同
▲小島兼好氏（同）同

偶語

一にも二にも國民使節と騷ぎ立てゝゐるとき滿鐵ニューヨーク事務所から滿鐵本社宛對米宣傳につき獻策を報告して來た▼それによると自己宣傳に墮せるやうな政治家をもつてする所謂國民使節の派遣は中止し派遣するにしても人格高く▼アメリカに知己多き人などの出來るだけ愼重に人選をなすこと例へば活花の師匠などの方が政治家などよりアメリカの對日認識是正に貢獻するところが多い▼政治臭なき日米文化の接觸たとへば東京オリンピック大會やニューヨーク、サンフランシスコに於ける博覧會を積極的に利用すること▼米人の撮影技師を招聘指導して日本に關するニュース映畫の製作に當らせること等が擧げられてゐる▼識は今後なほ永續するものと見なければならぬ、そうすれば對外宣傳もこれからである▼却つて不利を招くが如き使節を差控へ現地の獻策を本にして對策を練るがよい

社説 日本への認識進む

「日支戰爭の激化のうちに、日本人が亞細亞人の中でも斷然强いといふことを我々ははつきり知つた。鎧袖一觸とばかり支那軍を片つぱしから粉碎して行くその武力は驚嘆に値する」—有名な極東通たるW・H・チエンバリンは最近の論文に於いてさう書いてゐる。そして彼は「日本が今後果して帝國主義列强に伍し、世界的强國として確乎たる地位を占め得るか」といふ問題を提出し、それは次の諸要素によつて決定されるとしてゐる。すなはち第一には、支那の抵抗力如何、第二には日本は戰爭に伴ふ財政的緊張に堪へるだけの經濟力を有するか否か、第三には第三國列强の日本壓迫の程度如何、第四には長期に亘つて新植民地を消化し發展させる力が日本にあるかどうかであるといふのである。外國人の日本觀を示す資料として一應注目されていいであらう。

支那の抵抗力如何については既に見透しが持たれてゐる。ただ「日本の警戒すべきものは支那の軍事的抵抗に非ずして支那民衆の消極的抵抗である」とこの論者が指摘してゐるのは注意していゝ。日本の經濟的實力については、この論者は「日本は外國海軍の威壓や經濟制裁の脅威を受けた位では決して屈伏するものではないと」認めてゐる。日本と第三國との關係で問題となるのは先づ英國とソ聯、次には米國である。しかし英國は歐洲の情勢が不穩であるため單獨で極東に於いて强硬な態度に出ることはないであらう。ソ聯と日本との關係は險惡である。しかし「ソ聯が日支の戰ひに干涉するとは思へない。ソ聯は日支戰爭を長引かすために、航空機及びその他の軍需品を支那に供給するだけであらう、七千哩も離れた歐洲と亞細亞の兩戰線に於いて同時にソ聯が戰爭を賭して成功するか否かは極めて疑はしい」といふのがこの論者の觀察である。米國はどうかこの點では論者は詳しく說いてゐない。日本に對して好感を持つてゐないといふやうなことを言つてゐるだけである。「日本人は刻苦精勵し忍耐强い、他の極東諸國民よりも武力と産業力に於いて遙かに優秀である」さう認めつゝ「日本が行政の大體を支那人に任せ支那の占領地帶の政治に成功するか否かは樂觀を許さない」とこの論者は言つてゐる。大陸經營に要する巨額の投資も問題であると言ふのである。しかし日本はもはや大陸から後退はしないであらうといふのがその結論である。

日本の大陸進出の事實についての諸外國の認識は漸く正しいものとならうとしてゐることを此處に知り得やう。これは先づ喜んでいい。もとより正しい認識が一層擴まるやう努むる事も肝要である。

聖上、三將軍を召され 御慰勞の午餐を賜ふ

親しく武勳談を御聽取

【東京國通】天皇陛下には十三日午前十一時北支戰線から歸還した香月中將ならびに陸軍次官に榮轉した東條中將、軍務局長に榮轉した中村少將にそれ〴〵賜謁、香月中將は北支聖戰管下の軍狀を詳さに奏上したが、陛下にはその武功を嘉せられ優渥なる御言葉を賜ひ、更に香月、東條兩將軍に對し御紋附銀花瓶ならびに金一封を下賜その功を犒はせられた、陛下にはついで板垣、香月、東條三將軍を豐明殿に召されて御慰勞の思召により午餐の御陪食を仰せつけられ、終つて千草間において茶菓を召されつゝ三將軍の武勳談を御聽取、更に將兵の活躍に關して種々御下問を賜ひ午後二時頃一同聖慮の程に恐懼感激しつゝ退下した

軍用機の對英輸出 禁止方要望聲明

全米六平和團體起つ

【ワシントン十二日發國通】英國政府は過般米國へ派遣した航空專門家調査團の報告に基き米國から軍用機八百臺を購入することゝなつたが戰爭防止全米評議會以下平和團體は十二日米國政府に對し右對英軍用機輸出の禁止方を要望する左の如き共同聲明を發表した

全米六平和團體は政府が軍用機四百臺の對英輸出を禁止されんことを要請す、その理由とするところは英國は不法空爆團の仲間であり印度北西國境地帶において無辜の婦女子に對し空爆を實行しつゝあることは周知の事實だからである

提携策を攻擊

米共和黨議員聲明

【ワシントン十二日發國通】米國政府は建艦問題、空爆避難問題等に關し英國政府と絕えず連絡をとつてゐる模樣であるが、共和黨議員ジョージ・チンカム氏は十二日ハル國務長官の英米提携策を攻擊する左の如き聲明書を發表して注目を惹いた

ハル國務長官は米國を歐洲の戰火に捲込まんとしてゐる、ハル長官は一方では外國の同盟關係に捲込まれることを極力否定しながら、他方では英國との共同動作に出るやうな外交政策を闡明してゐる、しかもこの共同動作はロンドン電報によると戰爭發生の場合における英米海軍提携を意味するものと傳へられてゐる、これは攻勢的秘密外交の最惡のものである

北支各機關聯合 掃共滅黨週間

【北京十三日發國通】徐州、開封、王陽關を占領したわが軍は破竹の勢ひで進擊し、蔣政權の崩壞も刻々切迫しつゝある折柄、臨時政府では北支の明朗を期し市公署、新民會その他の各機關と協力、十三日より十九日までを掃共滅黨週間として積極的運動を行ふことになつた、初日の十三日關係各方面では一齊に五色旗新民會旗を揭げ學校團體、各機關では講演會、映畫會を開いて赤化の撲滅、國民黨の一掃を期したが本週間中全北支に亘り右運動を繼續して趣旨の普及をはかり最終日の十九日には北京市において市民大會を開き、これが貫徹をはかることになつてゐる

滿洲日立製作所 奉天工場擴張

滿洲日立製作所では日下奉天鐵西に車輪材料製作工場を建設中であるが、今年中には竣工、明春より操業開始の運びである、なほ同社では同工場竣工と同時に機械工場建設を計畫中で右につき內地側と打合せのため東上中であつた滿洲日立專務竹內龜次郎氏は十三日入港の熱河丸で歸滿した

日滿、暹貿易關係に バーター制協定可能

星野、サラサ會談で確認

シャム前經濟大臣プ・ヲサラサ氏は十三日國務院における張總理との會見に引續き長官室で星野總務長官と會見、長時間に亘り滿暹親善關係增進につき極めて注目すべき意見の交換を遂げた、即ち右會談において兩者の間に滿暹兩國が通商貿易關係を相互に滿足すべき提携を結ぶ餘地ある點が確認せられ、特にシャム側の非公式見解として日滿暹三國はバーター制による貿易協定締結の可能性ありや否やにつき相互に檢討すべきであると思ふから滿洲國政府もこれに協力されたい旨を述べたに對し、星野長官も同感の意を表したがこれは將來の兩國關係を示唆するものとして頗る重視される、而してサラサ氏は目下のところ同國政府の公式代表たる資格はないが同氏の國內における地位及び滿暹兩國の現在の政治情勢より見て、この問題は將來發展すべき充分なる素質があるのでべき充分なる素質があるので同氏滯京中における專門家との會談に基き歸國後本國政府に提出する報告內容こそは滿暹兩國關係に重要なる一石を投ずる事となるべく非常に注目される

日波通商協定 來週中には成立

【ワルソー十一日發國通】日波兩國の通商關係調整交涉はワルソー駐在の帝國大使館とポーランド外務省との間に既に八回に亘つて行はれバーター制による兩國の輸出入品目の結びつけも順調に進んだ結果愈々來週中には通商協定成立の見込みが立つに至つた

北京小學校の 新校舍本年中に完成

【北京十三日發國通】明朗中國の實現に伴ひ北支入りを志す日本人は益々增加しつゝあるが、かねて在支日本人會では北支各地の日本人小學校新築を計畫し目下關係各方面から資金二百萬圓を募集中であつたところ、その第一着手として目下工事中の北京日本人小學校が本年中に完成することに決定した、同校舍は東城帥府街の空地約一萬坪に總工費七十萬圓をもつて鐵筋二階建二十四教室を有するもので完成後は兒童一千二百人を收容し得る堂々たるものである、なほ東長安街の現小學校は明年度より開校の日本人高等女學校として充當され、北支に於ける日本人教育機關も漸次充實される筈である

朝郵の盛京丸を ゲ・ペ・ウが 血眼で搜査

【淸津國通】大阪、ウラヂオ間定期貨物船朝鮮郵船盛京丸(二八〇〇噸)は神戶行石炭を積み取り十一日夜ウラヂオ發、十二日夜淸津に入港したが、同船の談によれば出帆間際十五名のゲ・ペ・ウが乘り込み約二時間に亘つて船內を隅なく搜査し船室のベッドの下迄調べた後船內に有つたポストの保函を命じたが、鍵がなかつたのでこれを叩き壞して搜査したが何等得るところなく引揚げた

かゝる嚴重なる船內搜査は一昨年のサイベリヤ丸以來のことで先般の露船抑留に對する報復手段と見られてゐる

驚嘆すべき 滿洲國の發展

東洋人として肩身が廣い サラサ氏、張總理に挨拶

シャム前經濟部大臣、現東洋商工株式會社理事長プラ・サラサ氏は十三日午前十時半國務院に張總理を訪問、挨拶の後先づサラサ氏は

建國以來滿洲國の發展は實に驚くべきものでわれ〳〵東洋人として肩身の廣い思ひがする、わがシャムも一九三二年の革命によつて歐米依存主義が倒れ東洋の一國としての自覺による建直しが行はれてゐる

と述べた、これに對し張總理は

滿洲國のこの發展は全く日本の援助によるものだ、われ〳〵はお互に東洋人である、日下支那では同種の民族が相鬪つてゐるが、これは國民政府が第三國の好惡な政策に依存したからだ、滿洲國は貴國との關係を增進し東洋平和のため貢獻したい

と答へ歡談三十分、兩者とも友誼的雰圍氣の裡に胸藏なき意見を吐露し合ひ同十一時會見を終へた

長老諸權威より 外相、意見聽取

政策遂行に愼重を期す

【東京國通】宇垣外相は就任以來わが外交陣營の强化を目指し着々準備研究を急ぎつゝあるが、事變下の極めて機微なる內外情勢に鑑みその政策遂行には充分の愼重を期すると同時に國民の支持協力を重視し廣く各方面の獻策に傾聽せんとしてゐる、即ち新外相はこれが第一步として先づ外交界の長老諸權威より意見を聽取し併せてその支持を要請することゝなり、十三日午後六時半より麴町三年町の外相官邸に之等外交界の諸先輩を網羅招待し、晩餐を共にしつゝ今後の協力を要望する事になつた、而して宇垣外相はこの會合を機會に今後も屢々個別的にこれ等諸氏と會見その協力を求めることゝなるべく外交陣營の總動員的体制としてその成果が期待されてゐる

滿鐵刀 戰線へ初見參

滿鐵では沙河口工場に於て作成された日下博士創案に成る日下純鐵製の滿鐵刀を愈々戰線に於て使用して貰ふことゝなり有賀庶務課長は十二日午前十時半大連驛發列車で滿鐵刀二十五口を携行北支に赴き寺內北支方面軍司令官に贈呈することゝなつた、畑中支方面軍司令官、及川支那方面艦隊司令長官にも夫々二十五口宛を滿鐵から持參贈呈の豫定である、右滿鐵刀は松岡滿鐵總裁御自慢の滿鐵苦心の作である、今回愈々戰線に初見參することゝなつたもので軍の要望によつてはこの近代科學の粹を集めた昭和正宗とも云ふべき滿鐵刀の大量生產等も考慮されて居り早くも非常な期待をもたれてゐる

東京府の武德 殿建設計畫

【東京國通】帝都多年の待望たる武道の總本山武德殿はいよ〳〵東京府の紀元二千六百年記念事業の一として建設されることになつた、府では過般來全日本學生劍道聯盟副會長大塚惟精氏を相談役に具體案の作成にとりかゝつてゐたが、成案を得たので來る七月の臨時府會に豫算を上程、その通過次第着工する運びとなつた、豫算は大體總工費二百萬圓、場所は大體元青山師範跡と定め鐵筋コンクリート、外觀は日本風とし若し建築法で鐵筋コンクリートが許されぬ場合は木造とし遲くも明春までには竣工の筈である、これが出來上れば京都の武德殿も一支部の恰好となり日本の武道團體全部はこの帝都武德殿を中心として擧大成されるのでこれが具體化は斯界注目の的となつてゐる

星事務官着連

厚生省保險院より滿洲國郵政局保險科に轉出した事務官星豐三九氏は家族同伴十三日入港の熱河丸で來連、十四日あじあ着任の筈

舊オーストリア 外債管理委員會 獨に抗議

【ロンドン十一日發國通】舊オーストリア外債管理委員會は昨十一日三回目の會議を開き協議の結果ドイツ政府が委員會側の通牒に對し何等回答せざるに鑑みドイツ政府に對し强硬抗議を提出するに決し次の如きコンミユニケを發表した

管理委員會は舊オーストリア外債支拂問題に關するドイツ政府の態度に對し共同抗議を提出する事となつた、管理委員は同問題につき全般的取極めが成立しない場合は各國政府が適當と思惟する方法により自國の利益を擁護する權利を留保してもドイツ政府がその態度を再考慮することを切に希望するものである、委員會は更にドイツがあくまで債務支拂引繼を拒否するも支拂保證國がとるべき措置につき協議した

支那事變を繞る 東亞の時局 (下)

列國漸く對支認識を改む

▲蔣政權の狼狽 徐州陷落、これに續く日本內閣の强化改造等は長期抗戰を徒らに呼號する國民政府を極度に狼狽せしめた、徐州陷落に就いては國民政府は例によつて戰略的撤退と稱して恥ぢざる態度を採つてゐるが、徐州は國民政府が多年に亘つて防塞の築營に努力した所たるのみならず、今次の會戰にわが軍の巧妙なる作戰を知悉し得なかつた國民政府は頻りに饒舌デマを飛ばして自己陶醉し、諸外國亦此のデマを信じて兎角日本に不利な解釋を下してゐた事故、徐州陷落は世界環視の中に支那の敗退を如實に立證し、これがため支那に對する外國の不信は忽ちニユーヨーク外國爲替市場における元爲替の崩落に反映せられて、米支爲替の如き遂に百元に付き二十二ドル臺の安値に落ちて恢復しない、而して國民政府の內部的軋轢も漸く表面化を傳へられ、徐州放棄の責を問うて李宗仁を處斷すべしとの論も擡頭してゐる模樣である

又、わが近衞內閣の强化改造に對しては行政院の大改造を企圖して外交部長を親ソ派の陳友仁に更へ、以つてソ聯への接近工作を强化せんとしてゐるやうに傳へられるが、一方財政の窮乏も今や覆ひ難く、六月一日からは漢口に銀行家會議を開いて、國府財政の建直し、法幣の組織的防衞國防公債徵募促進策資本逃避の嚴重防止、外貨割當の再檢討等を議題に上す事となつてゐる

なほ國民政府はその飛行機がわが九州に飛來して反戰ビラを撒布した事實をとらへて誇大に宣傳し、以て徐州陷落に動搖せる支那民衆の注意をこれに轉ぜしめんとするなど笑止極まる策を弄してゐるがこれに對するわが防衞陣は固くて西部防衞司令部は五月廿六日から準備管制を公布した

▲支那の關稅改正 蔣政權の沒落過程がその度を增しつゝあるのと反對に發展向上の一路を辿りつゝあるものは北支の臨時政府と中支の維新政府である、而して徐州既に落ち津浦線の全通も近しと見らるゝ今日、兩政權の一元化工作は今後益々積極化されるものと期待されるが、五月卅一日には兩政權同時に全面的關稅の引下げを發表し六月一日から之を實施する事とした、而して此關稅引下げは五月三日の日英海關接收協定により維新政府の治下に屬する事となつた各地海關及び臨時政府治下の海關において施行せらるゝもので、國民政府は現在僅かに廣東、九龍、漢口等の海關を有するに過ぎず、臨時維新兩政府治下の海關收入は既に全支の約六十パーセントを占むるに至つてゐる關係もあつて、今回の改正は兩政府が貿易政策上初めてその實力を行使せるものとして頗る注目されてゐる、而して排外時に排日を目標とせるものであつたから國民政府の關稅率は不合理極まるものであつたからこれが改正は喫緊の問題であつたのであるが、これが仔細に亘る再檢討は早急の間に合はざる關係もあつて今回は排日關稅採用前の稅率たる一九三一年の關稅を基準としこれに最近の事情を考慮して若干の改正を加へたものである、これによつて北支の兩政權が步調を一にし兩政府治下諸海關に對し名實共に統一關稅を與へた事は關稅改正の恩惠を一國或ひは數國に限定しなかつた事と相俟つて第三國方面にも多大の好感を與へた模樣である

▲諸外國の態度 なほ沒落過程にある蔣政權に對する外國政府の態度は漸く異ならんとしつゝあり、イギリス政府が日本軍占領地域における海關接收協定に調印せる事や、ドイツ政府が在支ドイツ人軍事顧問引揚げの命令を發した事などは國民政府を痛く失望せしめ、前者については イギリス政府に抗議を出し、支那新聞亦盛んにイギリスに毒付いた程である、而して一方國民政府特使孫科は徐州の陷落後再びモスクワに赴きソ聯の援助を懇請した模樣であるがその效果に就いてはなほ疑問とせられ、孫科は既にモスクワを引揚げた

尤も國民政府に對する外國政府の態度に微妙な動きはあると言ふものゝ英米佛ソ等の支那に對する同情的態度は根本的には殆んど變化なく、殊に最近フランスの對支援近が注目せられフランスは極めて有利な條件の下に廣西省と佛領印度支那の境界鎭南驛から龍州を經て南寧に至る鐵路敷設を得たと言はれ佛領インドからの對支武器輸出も旺んになつてゐる模樣である

商況欄 (十三日後場)

●大連株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
滿業新	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
鐘紡	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
土木	[illegible]	—
豆新	一一、二〇	—
同新	—	—

●奉天株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
滿取新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	—
大新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	—
同新	—	—
日品	—	—
五鐵	[illegible]	—
同新	—	—
滿紡	[illegible]	—
鐘甲	—	—
電書	[illegible]	—
日郵	—	—
新業	—	—
電學	—	—
化學	—	—

新京取引市況

先物 大豆	寄付	出來高
六月限	六、八三	一九七車
七月限	六、九二	一四四車
●高粱	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
現物	—	—
大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
米高粱	—	—
玉蜀黍	五、一〇	—

手形交換高 (十三日) 一三三〇枚 [illegible]

全滿省長會議（第一日）

于治安部大臣指示事項

于治安部大臣の指示事項左の通りである

□

茲に康德五年度省長會議を開催せらるるに當り親しく諸官の壯容に接し所懷の一端を開陳するの機會を得たるは本職の欣快とする所なり今次事變以來我が國軍は克く日本軍の作戰行動に協力し威力を發揚すると共に國內治安に關しては軍警一體となりて克く其の職任を全うし以て銃後の警備を安固にし治安の肅正に成果見るべきものあり他面軍政及警政一般に就きても著々改善刷新の實を擧げ建國第二期の庶政振興に貢獻する所尠からざるは寔に慶賀に堪へず殊に昨年十二月斷行せられたる治外法權の撤廢及附屬地行政權の接收に依り我が國警察は劃期的に擴充强化せられ之と前後する諸般の制度改革機構の充實法令の整備等と相俟ち愈々本格的發達の時期に當面し其の躍進刮目すべきものあり此の秋に當り特に當面緊切の要務と認めらるる所を述べて各位の努力を要望せんとす

一、防衞法の施行に就て

近代戰の特質は綜合的國力の衝突に在るに鑑み將來國家の生存發展を全ふする爲には平時より物心の兩面に亙り國家總動員の態勢を整へ以て積極的に攻擊力を旺盛ならしむると共に防衞力を牢固ならしむること[illegible]は言を俟たず如上の事由と現下內外の情勢に鑑み、國家存[illegible]の際國民生活の安定と國防の完[illegible]とを期するため兵備以外の警戒及軍以外の行ふべき防空並警備の準據となるべき法規として防衞法の必要を認められ這般之が制定を見るに至れり本法は日滿共同防衞上日本國軍の行ふ防衞の實施訓練を爲す場合に於ても之を準用し得る如く規定し以て日滿共同防衞上萬遺憾なきを期したり而して本法は戰時、事變又は非常事態の發生に依り防衞令の宣告を以て發動せらるるものなりと雖も平時より周密なる準備を整へ戰時事變又は非常事態發生に際し何等の障碍を生ぜしめざること必須の要件なり之を要するに近代に於ける國家防衞の完[illegible]は軍に對する國民の協力、平時に於ける準備訓練の良否如何に在るを以て各位は這般の事情を省察せられ法規の命ずる所に遵ひ以て國家防衞の完きを期せられんことを切望して歇まず

一、軍機保護法施行に就て

近代に於ける戰鬪が國家の綜合力を動員する覇權國防に依存することは周知の事實にして之に伴ひ平戰兩時に亘りて軍機の保護秘匿を要するもの亦往昔の比に非ず特に科學の進步發達は戰勝の關鍵が平時極秘裡に準備研究せられ斬新卓拔なる作戰用兵等の諸計畫、編制、動員、出師、訓練、經理、兵器、資材、其他一切の綜合に依りて構成せらるる奇襲戰法に存するの事實を確認するに至らしめたるを以て今や各國競ひて新戰法の創意と新兵器其他の考案に努むると共に之が保護秘匿に全幅の注意を拂ひ一方他國軍事の諜知偵知に關しては凡有手段を盡して[illegible]りあらんとするの實狀に在り、叙上の情勢と治外法權の撤廢とに伴ひ滿洲の實情に適應し且日滿共同防衞の本義に則り軍機保護の完璧を期するため軍機保護法を制定し先般之れが施行を見たり各位は本法の有效適切なる運用を指導し軍機の保護並防諜の目的を完全に達成し以て國防の完璧を期せられんことを望む

一、警察官吏の素質向上に就て

警察官吏は其の數に於て地方行政官吏の大部分を占め隅なく鄕閭の裡に配置せられ其の職責に依りて民衆生活に直接し强權を擁して其の利害休戚を左右する事深刻なるものあるを以て之が素質を向上し眞に自己の職責を自覺し至誠奉公良民の保護に精勵せしむることを得ば警政の振興延いては地方行政全般の改善に寄與すること甚大なるものあり人心の安定歸服、王道樂土の實現も茲に努めて庶幾することを得べし之が方策として特に着眼點を指向すべきは第一は教[illegible]の振興及之に基く警察[illegible]の確立なり第二は綱紀の肅正及不良者の整理なり第三は待遇の改善及之に伴ふ優良者の[illegible]なり依て本職は就任以來之[illegible]の諸點に對しては工夫努力[illegible]目下着々其の成果を得[illegible]あり今後益々之が促進實現の爲力を致す決心なるを以て各位亦克く中央の方針を體し地方の特殊事情を斟酌し獨自の創意を加へて有效適切なる對策の樹立及實施に努力を傾注し中央、地方相應じて警察官吏の素質向上に邁進し大いに善政の施行に貢獻せんことを望む

一、警察組織の整備强化に就て

昨多日本側警察の接收を完了し又本年勞工路警を接收し鐵道警護隊として本職の管理に屬せしめられ次いで治安維[illegible]一部の解散其の要員の警察移管を斷行し之に伴ふ警察游擊隊の設置を見る等近時我が國に於ける警察乃至警備機構の統合著しく進捗し警察組織の整備强化に寄與する所尠からざるものあり更に他方に於ては治安維持會の廢止に依りて治安肅正に對する我が軍警の責務愈々加重され又警務統制委員會の解消に依りて我が特務警察の目的活動の領域及責任頓に增大せらるるに至れるが之我が國警察の擴充强化を促す有力なる動因たること疑を容れず惟ふに此の如きは實に日滿關係當局の我が國警察に對する信倚と之が健全なる成長を擁護支援せんとする好意に基くものにして、茲に本職は日滿關係當局の好意に對し深き感謝の意を表すると共に職責の愈々重加せられたるを痛感する次第なり、各位は須く此の趣旨を體し旺盛なる責任感と潑剌たる創意と而して獨立勇往の氣魄とを以て職責の遂行に邁進すると共に關係機關との連繫協調に付ては益々之が完璧を期し以て關係方面の負託に副はんことを切望す

一、治安の確保に就て

我が國內外の狀勢を觀るに內に在りては今尙匪團殘存し邊境に蟠踞して施設の侵透を阻害しつつあるのみならず不逞の徒輩は國外と連絡して暗躍し不穩思想の宣傳謀略の敢行を企圖して止まず外に在りては國際情勢緊張して樂觀を許さず隣邦は善隣の禮を辨へず我が國內治安の攪亂に或は機密の探查に虎視耽々たるの狀況なり各位は此の情勢に鑑み治安の肅正に付て此際之が完成を期し徹底的工作を强行するの決意を以て軍警一致の威力に依り殘存匪團の積極的討伐工作を敢行すると共に特に必要ある場合には有效適切なる方策を講じて之が歸順を促し彼此相俟ちて速に匪勢を壓伏覆滅するを期すると共に各種の治本工作に付ても茲に一段の工夫努力を傾け官民一致、各機關協力して其の實績を擧ぐるに努め以て禍根を根底より一掃せざるべからず特に政府は三江省及其の隣接地域と東邊道地域とに重點を置き本年末迄に全滿に匪影を絕滅せしめて恒久的治安確保の基礎を樹立すべく凡ゆる努力を拂ひつつあるを以て各位は此の方針を體し全國一體となりて此の大國策に邁進せられんことを望む又不逞分子の潛行的運動に對しては克く部下を督勵して查察警戒を密にし些も乘ずるの間隙を與へざると共に事端を發見せるときは斷乎として假借なき斷壓を加へ治安攪亂の根源を徹底的に破壞し以て國家の安泰民生の康寧を確保せんことを切望す

一、法令の運用に就て

我國警察は從來內外の特殊の狀勢に對處する爲活動の重點を反國家的要素の剿滅治安の肅正に置き來れる處治安の漸次確保するに伴ひ國民生活伸張し文化の向上を見つつある地方に於ては所謂行政警察の伸張を圖り又一般刑事警察の改善强化に努むること漸く緊切なるものあり殊に治外法權の撤廢及附屬地行政權の移讓に伴ひ日本人及國內の文化的都邑地域をも警察對象とするに至れる結果其必要頓に加重せられたるを見る而も此の分野に於ける警察法令の運用に當り最も留意すべきは國民生活の實情に卽應することと是なり特に民度を考慮し地方の風俗、習慣を尊重し妥當適切にして妙味ある取締を行ふこと肝要なり

次に又機械的なる法令の執行、威壓的なる取締方法を斥け親切なる指導的態度を以て民衆に接することを忘るべからず我が國民は未だ法治へ馴致されざるを以て今俄に苛烈に法令を適用し冷酷なる取締を强行せんか徒らに法令に對する反抗心と官憲に對する嫌惡の心を抱かしめ爲に民心の乖離を招き延いては一般政治上に支障を來す處あり故に法令の運用に當りては常に民衆の啓蒙者たるの襟度を以て指導誘掖に意を用ひ時と場所と人とに依り取締に緩嚴宜しきを制し以て人心を悅服せしめつつ法治に馴化せしむる如く周到なる用意と懇切なる態度とを以て對處することを根本の要締とせざるべからず各位は之等の諸點に深き考慮を拂ひ我が國情に適應し眞に國民の福祉增進に寄與するの方法に依り警察法令の運用、警察取締の施行に當られんことを望む

以上は刻下の要務中重要なるもの二、三を指摘したるに止るも靜かに時局を洞察するに國際狀勢は容易に樂觀を許さず國土防衞、治安維持の責務は愈々重且大を加ふること言を俟たず地方施政の樞軸に位する各位は克く時局の眞相に徹し其の重責に深く思を致し部下吏僚を指導督勵して國家の安泰、人心の安定、民生の康寧を確保するに萬遺憾なからんことを切望して歇まず

孫民生部大臣指示事項

孫民生部大臣指示事項は左の通りである

□

一、新學制の育成並に思想善導に關する件

新學制は建國の理想、回鑾訓民詔書等に基き勞作的訓練を中心とし、精神教育と實學教育とを渾然融合して人格の全一的陶冶を遂げ以て忠良なる國民を養成して道義國家の實現を期せんとするにあり我國[illegible]百年大計たる[illegible]民教育の指導原理たる新學制の眞義は[illegible]育は文化興隆の源泉たるのみならず又以て國家發展の根基たり、國民教育の振否は直に懸つて國運の消長に關す、新學制の本義を具現し以て國民教育の目的を達成するは教育者の双肩に在ると共に教育關係當局の指導監督に俟たざるべからず、然るに之等重大なる國家事務に從事する教師の待遇動々もすれば他に比し薄きに過ぐる憾なしとせず、新學制の育成上其の素質の向上及待遇の改善を圖るは喫緊の要事にして凡最近就學希望者の激增を來し初等教育の如き僅に其の半數を收容し得るに過ぎざる現狀に在り、之等教育施設の擴充整備は之亦一日も等閑に附し得ざるところとす

尙現下時局の重要性に鑑み殊に日滿一德一心、民族協和の精神を通じ建國精神[illegible]教職員學生を通じ[illegible]徹底を圖り以て一般國民をして忠良なる國民たるの信念を養成せしむることは我國の緊急事とす、各位は宜しく所屬を督勵して萬遺算なからんことを期すべし

二、阿片斷禁方策趣旨の徹底に關する件

阿片斷禁方策に關しては未だ其の趣旨徹底せざる向多きやに思料せらるるに付本方策遂行の任にある隷下職員をして國民の間に之れが趣旨並に阿片零賣の公營、患者登錄制度の意義等之が根本精神の理解を深からしむる樣努めら[illegible]認識[illegible]れたし

三、勞政に關する事項

治安の既に[illegible]確立された我が國は今正に產業の[illegible]開發に邁進しつつある折柄勞働力の[illegible]要なることは更に贅言を[illegible]ざる所なり殊に原來勞働力の不足に苦しむ我が國にありては今回の支那事變の影響を受け勞働力の需給が益々要求せらるるを以て之が應急的對策を講ずるは實に焦眉の急務なりと言ふべし殊に平時に於ける勞働行政の完璧を圖る事は直接に國家の戰時體制に影響する所更に重大なり、政府も之が重要性に鑑み去年七月ノ機構改革の機に本部に輔導科を設け專ら勞働の統制問題を掌るその間勞力需給調查を行ひ又勞力の應急需給を圖りたり尙資源調查法に基く自由勞働調查及勞働需給調查をなしたる所、各省の御協力を得て相當なる効果を收めつつあり、又勞働需給統制の實行機關たる滿洲勞工協會を設立し以て國內勞働者の保護及勞働力の配給を調整し依て勞働資源を涵養せんとす、殊に目下各省支部の設立に邁進しつつあるを以て直接に各省の御助力を仰がざるべからず今後一層御援助指導あらん事を望む

地籍整理事業方針

省長會議に於ける地籍整理の事業方針の指示は次の通りである

□

一、地籍整理事業計畫修正

康德三年度に於ては康德三年度に於ける試行及康德四年度に於ける本格的調查の實績に鑑み逐年計畫第二年度として繼續實施の方針に基く年度計畫を樹立せんとしたる處其の間に於ける地方經濟度の向上及中央に於ける諸法制の整備並に產業開發五箇年計畫其の他各種事業の伸展に順應せんとするには新に豫定期間內の所要事業を再檢討し實行可能にして而も行政上の要求、國民經濟の伸展に支障なからしむる如く事業速度及事業量に所要の修正を加ふる必要を生じたり、卽ち事業速度に付ては航空會社の合理的利用業務方法の簡易化人的要素の能率的配置等に依り事業速度の增大を圖る如く事業量に付ては事業地域と事業內容の修正を行ふこととなれり、事業地域は既計畫に於ては第一期五箇年計畫に依る實施地域（興安各省、移民豫定地域及治安不良地域等を除く）を概ね十九萬方粁と豫定し經費二四八六萬圓を以つて完了すべく計畫を樹て實施し來れる處更に地域十萬五千方粁を增加し又事業內容の增加に付ては既計畫決定當時民法物權編制定の見透不能の狀態にして單に所有權に付審定を加ふるを以て滿足する計畫なりし處情勢の變化は司法登記と行政登錄とを併用し登錄を以て土地權利の得喪變更に關する效力發生の要件となし總て所有權以外の他物權に付ても調查するを必要とし其の他事業內容の增加改正（職權調查分量の增加、他物權別分筆調查、公同共有地調查、未墾浮多地分筆調查、地目及附號の改正、地籍簿及共有人名簿の改正、土地所有者印鑑簿調製等）を見るに至り更に叙上事業量の增加に伴ふ監督指導機關の充實、最小必要限度に於ける要員の教育補充、中央並に地方行政に支障ある土地紛議の緊急解決、土地利用度の向上の爲にする寫眞圖の調製整理、商租權整理調查機構の强化擴大並に調查方法の精密化、土地執照發給數量の增加、不可耕地の撮影、土地官民有區分の增加等地籍整理に關聯し實施の緊急なるもの尠しとせず之が爲事業期間に付ては國の財政計畫の立場より又は人的要素及物的設備の效率且經濟的運用の觀點より五箇年を以てしては相當の困難を伴ふものと認めらるゝも財政の許す限り地方の要請及立法の精神に卽應せしむるの要あり中央關係各機關に於て愼重協議の結果別紙「地籍整理事業計畫修正要領」の如く決定し第一期事業期間を康德四年度より八箇年とし最初の五箇年間に一般行財政に卽應せしむる如く緊要の地域を先行したる後殘餘定地域に移行完了することゝ改められたり

二、康德五年度地籍整理事業計畫

以上の如き本事業の根本的修正計畫に卽應して康德五年度に於て、第一種調查は原則として航空寫眞に依り且集團的に、第二種調查は特定のものの外從前の方法に依り何れも現在人員を以て調查し得る範圍の事業量に付實施すること、せり、之が爲延吉縣支局の業務を航空寫眞利用に轉換し又豐寧、承德、錦、開原各縣支局及齊々哈爾、佳木斯、錦州、遼陽各市支局の業務は將來都邑計畫事業實施の成果を利用し又は第二期事業として航空寫眞に依り行ふこととし新に二分局十五支局を設置し第二種調查に於て八四四方粁二七〇、〇〇〇筆、第一種調查に於て一四、九二七方粁二、二二〇、〇〇〇筆計一五、七八一方粁二、四九〇、〇〇〇筆の調查を完了せしめんとするものにして夫々着手中なり

三、地籍整理事業に對する爾後の方針

上述地籍整理事業計畫修正要領の趣旨に合致せしむる爲土地審定法同施行令、業務規程及其の附錄規程の改正、本局及支局機構の合理化を期するの外修正八箇年計畫第三年度たる康德六年度以降の事業計畫に付ては目下要員の補充、航空寫眞の撮影能力、地方經濟度等を勘案して立案中なるも成案を得たる上更めて關係部局とも十分協議し地籍整理事業に關連ある他事業との關係をも考慮し綜合計畫を樹立し以て事業實施の經濟化と效果の顯揚とを圖らんとす

四、地籍整理事業に對する希望

諸般重要國策に基く諸施設の急速實現を要請せられつつある現狀に鑑み之に卽應し地籍整理事業亦一段の促進を要する處なるに付地方に於ては地籍整理事業に關係ある地方行政の整理を速にすると共に土地權利取得に關する不正行爲の防止に關し萬全の策を講じ更に土地に關する舊慣、舊制にして土地制度確立の根本方針に合致せざるものは此の際なるべく事前に整理する等以て本事業實施の促進に資せられ尙是等の處置方法に付ては其の都度本局に通報せられんことを望む

地籍整理事業計畫修正要領

要旨

地籍整理事業は地籍を整理確定し土地權利の保護其の圓滑を圖り併せて土地課稅の根本的整理に資するの目的を以て康德四年度より期間五ヶ年間、經費約二千四百八十六萬圓を以て興安各省、移民豫定地域及治安不良地區等を除く地域に付耕地可耕地約十九萬方粁の應急整理を完了せしむる計畫を樹て實施し來れり、然るに其の後に於ける各般の事情の變化或は諸法制整備等に伴ひ又は既往の實績に徵し既定の計畫を以てしては所期の目的を達し難しと認めらるるに至れり卽ち期間に付ては國の財政計畫の立場より又は人的要素及物的設備の效率且つ經濟的運用の觀點より五箇年間を以てしては相當困難を豫想され、而して整理地域の擴張成果品の向上等に付ては財政の許す限り地方の要請及立法の精神に卽應せしむるを必要とし又一方土地課稅の根本的整理は可及的速かに之を行ふの必要あり以上の趣旨に依り左記要領の通り既定計畫を修正せんとす

要領

一、應急地籍整理期間を康德四年度より八ヶ年間に延長す

二、應急地籍整理施行區域を左の通修正す

1、行政區劃の改正に伴ふ熱河省新編入區域を追加す

2、可耕地不可耕地混淆地帶に於ける不可耕地航空寫眞圖の作製を追加す

三、事業內容に付左の通修正す

1、他物權の保護に支障無きやう措置せしむ

2、地籍簿及共有人名簿の改正を行ふ

3、未墾浮多地の分筆を行ふ

4、土地所有者印鑑簿を調製す

四、事業の實施順位は市街地と農耕地とを相併行し各重點地域より先にし以て土地取引上の要請と地稅整理の目的に副はしむるものとす尙市街地に付ては都邑計畫事業との連繫を考慮し可及的事業經營の重複を避け整理の迅速を期するものとす

五、商租權の整理を促進せしむべく爲必要なる措置を講ず

六、錦熱蒙地の整理を行ふ

附記

一、土地課稅の根本的整理は地籍整理の成果を基礎として之を行ふも康德八年迄に完了せざる地域に付ては必要に應じ別途調查の方法を講ず

二、移民豫定地域に付ては之が取得に先行して地籍整理を行はざるも土地買收の公正と原住民處理の適切を期せしむる爲必要に應じ航拓をして航空寫眞圖を作製せしむることゝし地籍整理局は適宜之が指導援助を爲すものとす

三、地籍副圖は新に之を作製せざることゝし地籍簿作製の原圖を以て地籍副圖とするものとす

四、本要領に基き主管部局に於て具體的年次計畫を立つるものとす

裏朝鮮兩幹線に補强施設

【京城支局】京元咸鏡兩線は日本海を通じ內鮮滿貿易伸展に伴ひ軍要物資の出貨著しく輸送力增大し準國際線として重視されるに至つてゐるが朝鮮鐵道局に於ても從來乙種線路としての取扱を甲種線に昇格せしめ以つて國防に將又重要經濟線とする輸送能力の擴大强化に乘り出す事となり特に本年度實施豫算に二百萬圓を組み右兩線の線路補强工事を施工することになり近く着工すべく準備を急いでゐるが之が完成の曉は裏朝鮮の經濟開發並に內鮮滿支貿易發展を期されてゐる

桑葉發育懸念 當事者に注意

【京城支局】京畿道に於ける春蠶飼育狀況は最近打續く薄曇氣溫低下に桑葉軟弱にして桑に懸念されてゐるが、目下の處飼育に異狀なく總括的に先づ良好の飼育狀態に推移しつつあるも、今後容易に樂觀を許さざるものあり道では各郡當局へ一層の注意方を[illegible]督勵に努めてゐる

讀者の領分

獻納上米を終りて（上）

孤楡樹農務楔聯合會理事　郭東濬

我が孤楡樹では居住同胞十七百名の嘗てよりの念願叶つて今回水田組合長金基[illegible]氏の擔當で新京神社獻納米を農務楔聯合會長金德藏氏の擔當で宮內府獻上米を謹作の事となり五月二十六日新京總領事館岩谷書記生外關係官公署員並に居住鮮滿人多數參列の中に新京神社神職楨村近平氏の御祓式で嚴肅なる播種式を擧行せられたのであるが、我が孤楡樹が斯やうな無上の光榮に浴したのは全滿を通じて始めての事でもあるから、此の尊い趣旨を今少し明かに說明して讀者諸君―主として在滿半島同胞に御紹介したいと思ひます

基督信者はよく云つて居る「主（神）は世を救ふ爲に今に人類を[illegible]

[illegible]

ユダヤ人に例へる丈でも汚らはしいのである、要するに我半島人には先天的に日本人としての血が湧いて居るからである、今迄は忠誠を發揮する丈の機會を得られなかつたからであります、雪霜あつて始めて松の節を知り、國難有つて始めて臣の忠を知るのではないでせうか或る新聞紙で陸軍少將金子定一閣下の御話を拜讀した事があるが、半島人は其の魂や行動を見ても矢張り太古內地人と同樣の血を受けて居ると云ふ意味で內鮮同祖論を說いて居られたが失禮ながら御最もな御認識と思ひます。

これからのお台所も仲々樂ぢやない

鬱陶しい梅雨期から夏場にかけて、著しく食慾の減退を招くことは一般的な生理現象です。勿論食慾の減退することは、何も夏に限つたことではありません。熱のある病氣の場合や、運動不足等の原因からも食慾の不振の起ることは云ふまでもありませんが、夏は全般的な問題なので、殊に食慾増進のため榮養物を考慮する必要がありませう。

食慾不振！

同じ材料でも調理法を色々工夫して見る

主として、夏の不振な食慾を増進するに必要な榮養物についてお話してみたいと思ひます。夏になりますと、普通健康な人でも食慾が衰へますが食慾がないからと云つて喰べないでゐたのでは、恰度石炭を燃やさないで汽車を動かさうとするやうなもので

治る筈の病氣も

治らないことは勿論ですが、衰弱が激しく抵抗力が弱くなつて、健康な人々も病氣にかゝり易くなることは申すまでもありません。

ですからかうした食慾減退のときは尚一層のこと、榮養物の調理法に注意して、美味しく喰べられるやうに心を配らなければなりません。同一材料でも調理の仕方によつてはいろ〳〵と目先が變つて美味しく頂けるものです。で、かういふ食慾不振の時こそ、料理される方にとつては絶好の腕前發揮のチャンスです。それには

先づ材料として

カロリーやヴイタミンなどの充分に含まれたもので、消化のよいものを選ぶことが第一ですが、形や色や香りなどは食慾をそゝる大切な要素ですから、取合せを上手にすることゝ、食器などにも注意することが必要でせう。

調理の際香味料を用ふることも大へん食慾を増進しますが病氣によりましては、刺戟性のものは一切不可ない場合もありますから注意を要します

けれども玉葱の汁などは體にも惡くないよい刺戟となつて食慾を起します。總じて

食慾のないとき

には、分量を少くして種類を多くした方がよろしいのです次に、夏場にふさはしい榮養價の多い、二、三の料理を並べて參考に供しませう。

△泡立オムレツ――初めにサラダ油と酢を大匙一杯づつまぜて、胡椒で味をつけ、夏みかんの皮をむいて浸しておきます。玉子二個をよく泡立てゝ輕く鹽と胡椒をしましますフライ鍋を火にかけ溫まりましたら、バター少々を落して鍋一面に引き、玉子を流してふわりと燒き二つに折つて皿に盛り

前の夏みかんと

トマトの輪切りと盛り合せます。

△魚のゆば卷――豆腐は生のまゝでよくしぼり、魚は肉挽で挽くかスリ鉢でよくすり、豆腐を入れて混ぜ合せ、鹽少々玉子の白味半分をくはへてスリ合せます。この他にトマトの皿燒やほうれん草のスープや新らしいリンゴやバナナや胡瓜等のサラダは、すべて夏の榮養物と申していゝでせう。

連載漫畫　西ひさし

脫いだ制服もこうして利用

▽帽子靴下の廢物利用亦豊富

「制服の處女」達の五ケ年間の伴侶となり日日彼女達の喜びや悲しみや憧れを包んだ制服は卒業後どのやうな運命に置かれるでせうか？　或るものは妹サンに着せられて二度の勤めをするものもあるでせう、或はまた衣裳簞笥の奥に大事に仕舞はれて時たま取出されては甘い想出の涙をさそふものもあるでせう、と思へばまた何ガシかの金錢に代へられてお化粧代の一部に變り果てるのもあるかもしれません、しかし資源愛護の叫ばれてゐる昨今、脫ぎ捨てられた制服も出來るだけ利用しなければなりませんそこで制服利用方法をお聽きしてみました。

△…制服の利用と申しましても兎に角相當長い期間着古されたものですからなか〳〵困難のやうです、マア簡單なハウスドレスやジャンパーなどに改造するのが最も無難でせう、最もイタム襟や袖を切取つてスカートを取入れジャンパーを作りますと一寸氣の利いたものになります、スカートはひだを取つて家庭用に作り直し夏は薄いブラウス、多はジャケットでも取合せますと一、二年は着られるでせう、それから妹さんの通學服に改裂することもできるでせうが生地が疲れてゐますから無理です。

△…若し小さい弟さんがおありならイタマない處を選んで袷ズボンを作つてやるのも一考でせう、全然方面を變へてクッションなどを作るのも面白いと思ひます、地が黒や紺ですからなるべく派手なデザインを施した方がよいでせう、例へば鮮麗なアップリケをあしらふとか、クリ拔いてレースを入れゝば恰好なものが出來上ると存じます、若しミシンをお持ちならばハギ合せてお座蒲團をこしらへるのも宜しいでせう。

ついでに帽子と靴下の活用法をお伺ひしました

△…帽子はやはり綺麗なリボンでもあしらつてハイキング用帽子にでも使ふより外ないでせう、その他利用は種々あるでせうが長年被つた帽子を切り刻むことは少女にとつてできないわざでせう。

健康相談

性器の弱小に惱む　眞空管療法は？

（問）拜啓御尊堂益々御隆昌の段御喜び申上ます。私は三十二才の男子で御座いますが二十一才の時妻を迎へまして只今子供が二人居ります。今迄は〇〇に際しては其の都度人並の性器になりますので左程苦にもなりませんでしたが最近〇〇が遠くなり妻に滿足を與へる事も出來なくなりつゝありますがよく雜誌などの廣告に眞空管療法とありますが果して其療法で人並になれるでせうか、又他に療法がありますでせうか、專門家の先生の御教授を御願ひいたします。

（答）病氣と云ふ程でなくとも疲勞とか心痛とかで輕度の神經衰弱が起れば訴へのやうな症候が現はれ易いから若し疲勞、心痛等に伴ふものであれば夫を治すことが先決問題です、又性に就いて色々氣を廻すことが却つて其の因を爲す場合がありますから特に原因と云ふべきものがなければ餘り心配せずに榮養法でも講じて暫く模樣を見ては如何でせうか眞空管療法は原因療法ではありませんし期待すべきものではないと存じます。

娘時代に失つた處女性

（回答者新京特別市衛生處長醫學博士村川五郎）

（問）一寸御尋ね申します。私事今年二十四歲で初婚を迎へて居りますが、先年女性としての最も尊重されて居る處女を失ひましたが是は結婚生活に何か支障を來す樣なことがありますか。又主人に私が處女でないことが知られるものでせうか。苦しんで居ります御教示下さいませ（幸子）

（答）僞りの處女として結婚する場合それが夫婦生活に最大の悲劇を招來する事は既に世の御婦人方の御承知の事と思ひますが、勿論處女でないからと云つて結婚後の夫婦關係には或は支障を來さないかも知れません。併し夫婦生活の妙諦は夫婦の精神的結合と肉體的結合の合致融合にあると思はれますが貴女の樣に既に結婚前他の男に依つて處女性を破られた女が僞りの處女として結婚した場合は或は結婚當初は暫く主人を瞞着する事が出來るかも知れませんしかし夫れは僅かな一時のものでせう。永い夫婦生活の間には必ず舊惡が露見する事は既に世の中の幾多の實例が示す所です。而も事茲に至つては舊惡露見の場面を御想像下さい考へるだに身の毛の寄立つ思ひがするではありませんか勿論此の樣になれば一家の破滅は火をみるより明かな事でせう。殊に貴女の樣に主人を僞つて迄結婚される心根は餘り感心したものではありません、それよりも寧ろ適當の機會を得て主人に懺悔して總てを御主人に待つ事こそ婦道の誠の道です。（回答者中央通保健所婦人科部長醫學博士成松淸品）

けふの番組

〔M・T・C・Y〕新京放送局　十四日火曜日

朝

六、二五ニユース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座（大連）秩父固太郞
七、一五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操（東京）
八、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）市場の買ひ物の仕方　柴田武
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

晝

〇、〇一一壹の演藝（大連）
ソプラノ獨唱　勝俣千代子
ピアノ伴奏　木村良男
一、遙かなるサンタルチヤ
二、セレナーデ
三、子守唄
四、濱邊の唄
〇、三〇ニユース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニユース（東京）氣象通報ニユース（新京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
引續き新京野球聯盟リーグ戰實況（西公園野球場より中繼）
五、二〇ニユース（鮮語）＝野球を中斷す＝マンドリン獨奏（野球なき場合放送）
一、臼打鈴　ピアノ伴奏　金永萬　翁亭根
五、時計台の鐘
六、雨の夜
六、〇〇子供の時間（東京）世界偉人傳（第六回）アベラハムリンカーン（二）脚色並演出　東京放送童話研究會
六、二〇コドモの新聞（東京）村岡花子
六、二五講演　牡丹江省を語る　大島陸太郎
七、〇〇ニユース（東京）ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民唱歌（奉天）協和行進曲　伊東和子　辻定子　仁科秀一　長谷川道子
七、四〇講演（天津）內地商工業者の北支進出について　東京商工會議所副會頭　中野金次郎
八、〇〇ピアノ獨奏（東京）レオポード・クロイツアー
一、奏鳴曲變イ長調作品二十六ベートヴエン作曲
二、五つの無言歌メンデルスゾーン作曲
八、三〇長唄（東京）
安宅の松　唄　芳村伊四郎
同　芳村金五郎
同　杵屋東十郞
三味線　杵屋榮藏
同　芳村榮四郎
上調子　杵屋榮次郎
囃子　望月太左衞門（？）連中
八、五三尺八河邊の夜　譲作曲　森本壽童　楯城
九、〇三俗曲（ハルビンビール提供）
都々逸　小稻
三味線　小仙
九、〇八ラヂオドラマ（東京）粉碾唄　高木永二　富田喜佐男　手田春子　北龍次　伊澤一郎　外小學生大勢
九、二九時報・ニユース・ニユース解說（東京）
氣象通報・ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇ニユース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー　田中（朝）上森（晝）小澤・荒井（夜）

お家庭醫院

入梅時と胃病（中）　胃炎の發病原因

そこで潰瘍の場合の胃痛は潰瘍そのものによるのではなくて、潰瘍にはいつもつきものとされてゐる隨伴胃炎によるものであり、潰瘍の周期性といふのも實はその胃炎の急性惡化によるものだと考へる學者が出て來る所以ですでに胃炎（昔の胃カタル）は潰瘍に隨伴して來る他にどんな原因で發生するものか、又どんな徴候をもつものでせうか、

〰胃炎〰　胃炎には急性と慢性とありますが、急性胃炎の原因としては、急性食餌中毒とか急性消化不良があげられ、慢性胃炎の原因として、不消化性食物不完全咀嚼、酒（ウイスキー燒酎）煙草等は重要な役割を演じます

かやうに直接惡い刺戟が胃粘膜に作用して胃炎をひきおこすほか、人體の內外から血行器にはいつて來た毒素が胃粘膜から排泄せられる時にも慢性胃炎は起るもので、これが最も重要なことです、例へば急性傳染病や熱病にかゝると食慾がなくなりますがこれは熱そのものの影響は少く

〰細菌〰の新陳代謝産物が胃の粘膜から胃內へ排泄せられる爲であります。肺結核、助膜炎、腹膜炎等にも消化障害がおこつてきますが、これらも同樣な理由によるもので、また、慢性の扁桃腺炎、齒槽濃漏、生殖器疾患などがあると黴菌や有毒な新陳代謝産物が間斷なく或は間歇的に胃內へ出て來て慢性胃炎を起すのであります。

また腎臟炎があると腎臟から排泄すべき毒物を胃粘膜から代償的に排泄するので同樣な結果を招きます、そのほかに胃炎發生の原因として

〰特に〰注意すべきものに肝膽囊疾患、胃並びに十二指腸潰瘍及び胃癌であります、黄疸（例へば膽石症）の場合、なぜ慢性胃炎が起つて來るかといふと、私達が食物として食べたものゝ分解産物からは人体にとつて可成り有毒な物質も出來ますが、その一部は腸管から吸收されます、若し肝臟が健全であれば、それらの毒素は肝臟で解毒されるのですが黄疸のやうな肝臟疾患の場合には、その解毒作用か不完全であるために毒素の一部は胃からも排泄せられて慢性胃炎をおこすのです、治療に用ひる藥の場合もこれと同樣なことが言へます。

少年倶樂部（七月特大號）

▲少年倶樂部七月號は、四二〇頁といふ大册、それに附錄が二ツ非常な大勉强である、夏季に入りて讀物にも倦怠を感じ出す頃教育と娛樂を適宜に按配したこの雜誌などが、兒童の興味を刺戟して讀書の習慣から遠ざかる危險を脫することが出來るなら大なる幸福といはねばならない。

▲新載の讀物を一瞥すると「軍艦友情競ひ馬」野澤純「宮原晃一郎「出世正宗」紫浪山人「つはもの」道」宮田常雄などがある、其中「つはもの」道は」子供雜誌には稀らしい戲曲で熟のあ筆が大いに讀者を魅了する。

▲附錄の一は「支那見學大地圖」裏面を支那事變繪日誌に利用したのも行屆いてゐて結構だ、地圖の方は、何と云つても分り易いのが取柄で、產業、交通、風俗の要點を巧みにキャッチしてゐるのがよい、時節柄支那認識の第一歩として兒童には大きな力となるであらう

▲▲第二附錄「少年おもしろ智惠合戰」は堂々たる一册子で、大いに喜ばれること請合だ

學藝

殘花曲（六）
—慈愛之花—
原作、脚色 鄭嵐

溶明。

御問屋の主人、王龍鋭の宏壯な邸宅玄關に——

御問屋の手代が、一人の百姓とその娘を連れて入つてくる

阿〻を口下いつぱいにたゝへながら、恐る恐る入つて來る百姓は、候志昂であり、無理矢理に手をとられ乍ら、おどおどしてゐる娘は、曼娜であつた。

—さあ、曼娜や、御主人の機嫌を損んじぬやうにな、入つた、はいつた、それからお前が色よい返事をして呉れなくちや、俺の顏がつぶれるからなあ……

志昂が、横台から話をとつて

—へい、そりや決して、へい、どうも、毎度毎度へい、へい、決して、な曼娜。

默つてうつむいてゐる曼娜、手代は幾分安心した樣に

—ちよつと待つとくれ、御主人をお連れするからな。

—へ、へい……。

奧へ入つて行く手代を見濟ますと、急に志昂が、

—曼！一生一代の、お前の運が開ける時が來たんぢや、玉、玉の輿ぢやよ、何んでも、はい、はいと云ふんぢやよ、え、曼！ わかつたな。

生れて始めてする樣に、びんのほつれ髪を直してやる志昂それに引き返へ、曼娜はいま大きな決心に迷ひかねてゐる樣である。そして、急に泣きそうになつて、

—お、お父つあん、厭です、曼娜は、曼娜はどうなるんです お母あが待つてゐます……

—なに？手、手前こそ金持の奧さんになりや、曼娜も、お母あも、俺も、飯に喰ひあげねえ—んてことよ。

泣いてゐる曼娜。

—うちの妹達の世話は誰がするんです。い、いんままで育てあげた甜菜や、穀物はどうなるんです、いや、いや、私は厭です。

曼娜が女の力いつぱいに、父の手を振り切つて、街へ逃げて行く。

そこへ、出て來た龍鋭とその手代に、志昂が、急に樣子をつくろつて

—へ、へい、何、ちよつと忘物をしましたので、取りに行つて來ると申しまして、

それ、云はんことぢやないとびつくり狼狽へる手代を尻目に、龍鋭が、如何にも鷹揚に、しかも逃がした魚の大きいのが諦め切れない樣にくどくどと。

—な、なに、唯な、候！ お前とこの作物はな、わしが皆んな、割高に買取りたいのぢや、美しい曼娜が、毎朝々運ぶのが可哀そうでなあ。曼娜がうちに居てくれりや、手傳ひ賃も渡すし、お前の云値で買取ることも出來るし、お互に手數が省けて、それだけ儲けと云ふものぢや、な、何、手傳ひと云つても、わしのうちで遊んで呉れゝばいゝのぢや。

—へ、へい、ごもつともで、さうして戴けますれば、どんなに、たすかりますことやら、歸りましたら、そう云ひ聞かせますでご座居ます。

—ふん、さう早う、話が解つてもらへりや結構、結構！

これはな曼娜の髮にさしてやつて呉れ、曼娜はなあ、この蔓茉莉の花の樣に美しい娘ぢや、そして、この蔓茉莉の花についた珊瑚の樣に貴い高い女子ぢや……

おおい、候に酒をつけてやれ！

蔓茉莉の花のついた珊瑚のかんざしを龍鋭が志昂に手渡す、

その蔓茉莉の花にダブつて、夜店の露店花屋が賣る草花、萎れかけた草花に露がいつぱい吹きかけてある。

その花屋の前で、通路の人達に、施しを請うてゐる流浪兒が一人。その一人は地辟である。

一人の流浪兒が貴婦人から五錢白銅を貰ふと、傍の地辟が騙けよつて來て、その貴婦人に錢をせびるが、これはもうどうしても呉れないと諦めると、その貰つて有頂天になつてゐる流浪兒から、五錢白銅をひつたくつてしまふ。泣きつく取られた流浪兒、毆る地辟二人は大勢の居る通行の前で、喧嘩をしてまふ。二人を圍んだ通行人、スリをするスリの親分〃馬堂〃。

その大勢の通行人をかき分けて、人を捜し求める樣に入つて來る曼娜！二人の喧嘩を見た時、曼娜は、はつとする

—麟！ 麟ぢやないか、

麟でない流浪兒の顏と麟の顏ダブつて、又もとの麟でない流浪兒の顏。茫然としてゐるその流浪兒と地辟、そして曼娜、曼娜は悄然と出て行く。美しい麗貌に深い悲愁を包んで、曼娜が街を彷徨つてゐる

妓館から聞えて來る支那音樂

進んで行く曼娜？

十一、二の子供が、街上にぴつたりと坐つて、南京豆を賣つてゐる。騙けよる曼娜。麟か！ いやさうぢやない。

一束の新聞紙を抱へて、妓館を賣り歩いてゐる十一才の少女！ 麟か！ いや、やつぱりさうぢやない。

スリの親分に毆られてゐる一人の流浪兒。麟か、いやさうぢやない。

一つの林檎を三人で喰ひながら行く流浪兒！

あゝ、麟だ、麟だ！ 今こそ、麟に、

いや、やつぱり麟ぢやない。

—麟ぢやない、麟ぢやない不幸な子供達も多いのだ。

獨語。

その三人に、一錢與へてゐる曼娜の泣いてゐる顏。

そのうちの一人が曲藝をやつて、お禮のしるしですと云はんばかりの顏をしてゐる。

靜かに溶暗。

×××

速やかに溶明。

曼娜に二錢貰つた三人の流浪兒達が、林檎屋からむしろを二錢で買つて、彼等の塒に歸つて行く。

彼等の塒は、スリの親分の家の物置である。

然しその物置では、親分の前で曼娜の弟麟が泣き乍ら色々と話しをしてゐたのであらう麟の空ろな顏には涙が光つてゐる。

—おい！ こら、チビ達、こいつは新米だ。みんな、仲良くしてやれよ、

—なんて、いふんだい。

—麟だ、いまさき、花屋の前で、姉ちやんが捜してゐた麟だ、だが、麟は家に歸りたくないんだ。明日から皆んなで商賣だ、早く寢ろよ！

三人が滿洲花の踏をやりかける。麟が未だ空ろな顏で見てゐる。親分が出て行く。

麟は曼娜姉さんの幻想にふけつてゐる。

親分もまた、いまさき見た曼娜にひきつけられてゐる。

—曼娜か、へ……、曼娜かへ……ひと仕事かゝるか

—姉さん！ 曼娜！

曼娜の闇にほゝゑんでゐる顏。

速やかに溶暗。

氣魄が無い
—張赫宙「雰圍氣」（『文藝』六月號）—

此處には京城らしい都會に住む青年達（內地人と半島人たち）が描かれてゐる。それに藝者とか、女給なども確かに一種の〃雰圍氣〃はある。但し無氣力な青年たちの酒を飲み女に戯れる場面だけで、どうも有り難くない。ただ民族融合の嘗があがつてゐるらしいことだけは喜べる。

私はこの作家の書いたものではやはり朝鮮農村の實相を突いたものの方がいいと思ふ。斯うした都會の消費面を書くのに適した作家ではないのである。それにしても日本內地で賣り出してゐる唯一人の半島の作家なのだ、もつと氣魄あるものを書いてほしいと思ふのである。（御垣衛士）

……譯…… 凶暴（三）
羅西 作 / 川内堯 譯

車夫は無論警杭がそんな氣持になつてゐることを知らない、彼の癖も知らない、でなかつたらあんな冒險な愚かな事もやらなかつたらうと私は思ふ。銀貨は私が警杭に渡したのだつた、若し彼が觀察力が正確で鋭敏な方の人間でなかつたら、こんな小事はいい加減にごまかされてしまつたであらう。そこで紛糾が起つた。

「旦那、この錢は換へて下さい。」

「何？おい（彼は私の方を向いた）この錢は惡いんだつて言ふぜ」

左手にその銀貨を持つて兩側を眺めた、突然、右手で拳骨をこさへた。おや、毆つて掛らうとするぞ！私はそれを一瞬の間に押へられなかつたことを殘念に思つた。私は彼が拳骨を振り上げるのを見て何か藝術家の石膏像でもあるかのやうに、顏面以外が悉く緊張〻彼はれてゐるのを知つた、拳鬪場で審判官に勝利を宣告された勇士だと言つてもよかつた。彼の唇はまがつてゐた、鼻は縮こまつてゐた、眼にはギラ〳〵する光があつた、何が彼の腦裡で戰ひを交へてゐるのか、彼は自分でどうにもならぬ苦悶に捕へられてゐる。彼の眼前のその愚かな欺瞞者はどんな怒號を以てその意識的僞詐を裝ひ上げるか、またその賭博性を持つた拳擊に對していかに備へるかを決定した。彼や彼のやうな足で働く勞働者は、こんな場合不愉快な敗けになつても奇怪事或ひは蔑づべき事とはしないのである。拳で打たれてもその二十錢銀貨を貰へたらその方がいいのである。その時、太陽は依然はげしく照りつけてゐた、この二人の當事者は汗をたらたら帽子の下から流してゐた、そしてともに辯論前の沈默みたいなものに陷つた。私は、周圍に三、四人集つた車夫とともに、傍觀者といつた地位で、この事件の結果に對してみな一致した推測を持つてゐた。私には一つの考へがあつた、若し私が警杭が先刻どんなわけでか一寸した事で印刷職工を毆つた話を少し早く彼に話せたら……と。

こんな情形も長くは續かなかつた、僅か四十秒前後の事であつた。

「まだ君銀貨があつたぢやないかね？」

彼は私の方に一步進み、そしてぼんやり私を見た。

私は眼の前にゐるのが警杭ではないかのやうな變な氣がした。そんなやさしい口吻で彼が物を言はうとは思ひもかけなかつたのだつた。

彼の顏には、好い事をした後でする驕つた笑ひなどはなかつた、慈善家が寄附金募集員の前で示したり、講壇で演說する時に示すやうなそれである。私の反感を引き起したのは、彼のその自然な態度であつた。私は銀貨を取り出して彼に渡したが、私の敵意は消えなかつた。銀貨をぴしやり彼の手掌に押しつけて、身體をひるがへし前に進んだ。彼はだまつて後に從つた。それが何なのだ、人道か、仁慈か、憐憫か、寛容か、そんな虛僞をやつて彼は威張つてゐるが一體何のためなのか？畜……私は殆んど罵り出さうとした、私の後について來るこの凶暴な友人があの騙りをやらうとした奴をやつつけ、ひどく毆りつけてやつたらよかつたのに。若しそんな事が寛容されるのなら、不道德も奨勵されるといふ事になる。

リアリズムについて（一）
胡風

（譯者の前書）これは支那當代の論客の一人たる筆者が『文學』第六巻第二號に發表してゐる現實主義底一「修正」を譯出したものである。問題そのものについての興味以外に最近支那でどのやうな文藝理論が行はれたかをも知り得る一資料となるであらう譯筆を取つた所以である。（大內隆雄）

一

「典型」の問題は文藝理論の中心內容の一であつて、多くの人が意見を發表してゐる、私は文學社の求めに應じて（「文學百題」中に「典型とは何か」を書き）粗雜ながら解說して置いた。それから半年を經たのだが、今日一月號の『文學』を見ると、周揚氏が「現實主義試論」の中でやはりこの問題に觸れてゐる。ただ彼はこの問題の內容を全面的に展開したのではなく、私の典型の普遍性と特殊性といふ意見に對して一つの「修正」を下してゐるだけである。今私のこの文章は彼の「修正」に對して「修正」せんとするものである、といふのは第一に、彼の文章では他の人の論點を批評する時にはすべてその論點の出處を明かに註してゐるが、何故か私の意見に對してはそれがない、これでは讀者は私の全文章を彼のと對照することが出來ず、象の鼻だけで象全體を推すといふ危險がある、第二に彼の論點は問題を正確な解決に近づけないのみか、反つて混亂を加へしめるものである、だからこの機會を借りてこの問題の研究に一步を進めしめるのは全く無意義なことではないと思ふからである。先づ原文を見やう。

私の意見

その持つ普遍的なものと特殊なもの、この兩者は相矛盾する觀念のやうである、だが普遍的といふのはその人物が屬してゐる社會群裡の各個個體について言ふので、所謂特殊なものとは別の社會群裡の各個個體について言ふのである。辛亥前後から現在の少數の遲れた地方の農民について言へば、阿Qといふこの人物の性格は普遍的である、商人群、地主群、勞働者群或ひは各個の勞働者それから現在の異つた社會關係裡の農民について言へばその性格は特殊的なのである。（「文學百題」二一七頁）

周揚氏の「修正」

この解釋は修正を加へねばならぬ。阿Qの性格が辛亥前後から現在までの農民に對して普遍的だと言ふが、しかし阿Qのは特に違つてゐる、それは彼の代表してゐる農民以外の人達に對してのみならず、彼が代表してゐる農民について言つても彼は一個の特殊的な存在である。彼には彼獨特の經歷がある、獨特の生活樣式がある、彼獨自の心理、容貌、習慣、姿勢、語調等がある、一言にして言へば、阿Qは眞に阿Qなのであるいはゆる〃このもの〃なのである。若し阿Qの性格が單に商人や地主とは違つてゐるといふだけならば、彼はあれほどに生き生きとした姿態で深く人々の腦裏に印せられなかつたであらう。よしんば一個の最も拙劣な藝術家の筆になつたとしても、農民は商人や地主と同じやうに描かれることはないであらう。（『文學』一月號八九頁）

これは甚だ明白である、阿Qといふこの性格は或る一種の農民に對しては普遍的である。周揚氏はそれを阿Qは彼の代表する農民中でも特殊な存在であると言ふ、二つの意見は完全に相反してゐる。

本欄紹介希望の刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新天地（六月特輯號）創刊十七周年記念の特輯である、新支那開發方策論究として六篇が集められてゐる、その他八木奬三郎「滿洲古代の社會狀態」「石原軍高君を偲ぶ」青木實「行路」孫席珍作・大內隆雄譯「傷兵收容所にて」等がある（大連市楠町三、新天地社、五十錢）

△詩信 今村義夫、水城京一、古城毒三人の詩作品を盛る（大連市播津町八七盛方、裸跣詩社、二十錢）

△滿洲鑛業協會々報（五月號）椎名悦三郎「最近に於ける滿洲鑛業開發事情」山口四郎「滿洲及北支鐵鑛床の諸型式とその價値」その他（新京特別市西三道街、滿洲鑛業協會、五角）

△金融經濟月報（六三號）（新京北大街、滿洲中央銀行調査課）

大奮發！驚嘆の七月特大號
キング
特別附録つき！大増頁日本一の大冊！
見よ感激と熱狂の五大計畫!!
第一大計畫
讀切り小説十大傑作
面白い〳〵どれもこれも面白い
天下萬人熱狂の痛快大計画!!
軍事小説 軍國の父 中村溪
戯曲 元祿忠臣藏 眞山青果
現代小説 危險信號 細田民樹
股旅小説 やくざ如來
恋愛正午版 伊馬鵜平
武勇小説 血染の極意
探偵小説 羅馬の指環
悲劇 愛の陣中祝言 野村胡堂
武勇小説 ぼやけ忍術
山窩小説 伊佐沼小僧 三角寛
特別附録 折本 明治天皇御製 千葉胤明謹抄
如何にして長期戰を乘切るか 林銑十郎
世界の神秘！日本刀の話 岩崎航介
探偵實話 変裝の茶葉服
壯快！南氷洋捕鯨グラフ
尊敬すべき農家の實話
北支五省の産業と資源
徐州大會戰詳記
支那事變画報
時局おもしろ繪解き
玉錦・双葉山はどの位收るか
新掲載 長篇探偵小説 双假面 横溝正史
第二大計畫 人間學出世學 面白繪ばなし
第三大計畫 皇軍將士に寄す
三十八名家自作の熱誠篇
第四大計畫 名士名流 特選笑ひ話御披露
第五大計畫 大笑ひ大評判！ 落語競演會
解決屋 柳家金語樓
とんかつ 柳家權太樓
押賣り 三遊亭金馬
庭番 林家正藏
ぬけうら 春風亭柳條
相撲放送 桂右女助
モデル
身の上ばなし
市村羽左衛門
大漫畫大レヴュー キング大娛樂園
愈々大評判！日本一面白い名小説ぞろひ
大評判小説 浮名紅梅 川口松太郎
大評判小説 愛憎の書 菊池寛
大評判小説 魔粧佛身 吉川英治
大評判小説 日本の妻 竹田敏彦
大評判小説 駒下駄道中 原奎
大評判小説 薔薇競技 細田民樹
大評判講談 斑鳩平次 神田越山
現代小説 青春を賭けて 横山美智子
大賞品一萬餘名大當りの大懸賞あり
大奉仕七十錢
大日本雄辯會講談社

全新京排球大會 來る廿六日擧行

精彩愈よ加へて本年第六回 申込みは廿二日限り

本社主催

國都排球界の最高峰本社主催滿洲國排球協會後援の全新京排球大會は回を迫ふて盛大となり韓大臣並に排球協會寄贈の優勝旗三旒を續つての大爭覇戰は年一回の大行事として男女排球選手渇望の的であるが愈よ第六回を來る二十六日午前八時半より敷島高女コートに於て盛大に擧行することゝなりバレーマンの血をわかしてゐる、試合は例に依り男子並に女子Aクラス、Bクラス三種別に行はれるが女子A組は敷島高女が過去三年連勝、昨年榮えの優勝旗を永久に獲得し本年は同優勝旗の補充に韓大臣の新優勝旗を目下作製を急ぎつゝあり大會には間に合ふ筈で更に本大會に精彩を加へ意氣いよ〳〵熾んに盛會が偲ばれてゐる、出場希望團體は左記要項に依り至急本社宛申し込まれ度い

▽期日　六月二十六日午前八時半
▽場所　敷島高女コート
▽申込期日　六月二十三日迄
▽申込個所　新京日日新聞社
▽主將會議　六月二十四日午後四時本社會議室
▽規則　滿洲國排球協會規則に依る
▽試合方法　一、トーナメント　一、男子、女子但し女子は技倆に依りAクラス、Bクラスに分つ
▽資格　新京在住者に限る

延期中の軟式庭球 十八日二回戰以後決行

軟式庭球新京代表を決定する重要な本社主催體聯新京事務局軟式庭球部後援の全新京軟式庭球トーナメント大會は第一回戰を終了したのみで雨天のため延期されて居たが十三日午後本社樓上に於て同部審判役員會議を開いた結果十八日午後一時より西廣場小學校コートに於て二回戰以後を行ひ大會終了後直ちに役員會を開き代表選手の詮衡を行ふことに決定した

全日本方面委員大會へ 滿洲代表派遣

本年度全日本方面委員大會は二十一日より三日間新潟市で開催されることゝなつてゐるが、附屬地行政權移讓治外法權撤廢後社會事業の日滿不可分一體化を目指し邁進してゐる滿洲帝國社會事業聯盟よりも同大會に滿洲側代表を派遣することゝなり、聯合會主事澁谷浦五郎氏が隣保委員より選出された日滿各四名づゝ計八名を引率して大會に列席滿洲國に於ける社會事業方針及現況を説明すると共に日本內地に於ける完備せる方面委員制度を研究實際に視察をとげることゝなつた、尙かねてより懸案中の日滿社會事業聯盟もこれを契機に結成の氣運が急展するものとみられてゐる

學生兒童の夏休みに 集團勤勞奉仕

長期戰に備へ日本精神徹底

大使館教務部ならびに關東局學務課では長期戰下における管下各學校學生兒童の夏休教育方針に就き關係各方面と協議考究中であつたが、この程日本精神の徹底を期するため集團勤勞奉仕による身心の訓練を左の如き方法により實施することゝなり十三日教務部長の指示事項として管下各學校に通達した

△夏休中における集團勤勞作業の實施

一、適當の時期に學生生徒を召集し二日乃至五日間集團宿泊訓練を行ひ共同一致の精神を涵養する
一、青年學校及び初等學校は中等學校の夏園訓練に準ずる
一、低學年の學生兒童も隨時集團勤勞作業を行ふ
一、實施の方法ならびに種目については各地方の情況により適當に考慮し、校庭、農園、公共施設の手入れ、神社の清掃及び道路の修理、演習林の植樹等をなさしめ、宿泊訓練用の施設は最寄のものを利用し經費の節約を圖る
一、夏休中の課題は學生生徒の保健を第一義とするため勤勞作業に關聯のある課題を中心として實施する
一、關東州內においては關東神宮の造營に勤勞奉仕を行はしめる

流轉の青年盜む

十三日午前十時頃城內五馬路々上で洋服を所持徘徊する擧動不審の邦人青年を密行中の大經路署員が發見本署に連行取調べの結果、この男は岡山縣和氣郡吉永村生れ住所不定岡島朝治（一八）で岡島は父なき藝妓の子として生れ、爾來轉々と人から人の手に移つて育くまれ、今尙父母の名も知らず歸るに家なき天涯孤獨の身で各地を流轉しつゝ去月末新京に辿りついたが、食ふに職なく窮した擧句十一日午後十時頃市內東二條通二條アパート小野友治氏方不在中侵入文官服その他衣類三點時價六、七十圓餘を竊取した旨自白贓品を入質せんとして逮捕されたものであつた餘罪ある見込みで嚴重取調べ中である

東一條通に狂犬

十二日東一條通稻荷神社附近に於て白色の野犬が通行人を咬傷暴れ廻るとの屆出に西公園派出所では搜査中であつたが十三日またしても同所附近に現はれ午前中に永樂町三丁目二一の四〇居住半島人尹福覺君（一八）ほか二名を咬傷したので派出所員が駈けつけ荒れ狂ふ野犬を撲殺したが狂犬病の疑ひあり首都警察廳衞生科星野獸醫檢診の結果狂犬病と決定、被害者尹君は直ちに狂犬病豫防注射をした、尙咬傷者は至急屆出豫防注射をされたいと

亡父追善に 國防獻金 岸川拓造氏

市內朝日通り三九大岩商會方岸川拓造氏は十三日本社を訪れ、去る八日物故した嚴父岩次郎氏の初七日の供養をすまし遺骨を郷里佐賀に持ち歸り本葬を行ふに先立ち葬送の際世話になり供物香奠等を贈られた向へそれ〴〵返禮を行ふ筈のところ、時節柄その費用を節し國防獻金を行ひ故人の追善に資したしと金五十圓を本社へ寄託した

早明戰また延期

【東京國通】東京大學野球春季リーグ戰の覇者を決する早大對明大の試合は十三日午後二時半から神宮球場で擧行する筈であつたが、雨でまたまた延期、十四日午後二時半から行ふことに決定した

建國廟 宮廷府 御造營に 協和會員も動員

全國に魁け首都本部勞働奉仕

目下南嶺で建築進行中の建國廟並びに宮廷府御造營に全國の青少年團を動員する勞働奉仕運動の實施大綱については協和會中央本部では更にこれが具體的動員計畫を進めてゐるが七月一日より先づ全國のトップを切り首都本部が都下六十餘分會を總動員して十月二十日迄勞働奉仕を爲すこととなつた方法は長期間奉仕制、一日交代制、日曜土曜制の三案が大體採用されるものとみられ時間は午前十時より午後四時迄となる模樣であり、宮廷府御造營の際もこれと同樣の方法で勞働奉仕をする筈である

狹い屋根の下 住宅難愈よ深刻

材料高が影響 建築一齊手控へ

驚異的な躍進の途を辿りつゝある國都新京に於て市民は依然として家賃高に惱まされ當局は對策に焦慮しつゝある折柄さらに人口の止まることなき增加の形勢あるに反し土建材料暴騰並に入手難に原因して工事手控へによります〳〵住宅難を釀成する情況にある即ち滿洲土建協會新京支部の調査によれば五月末に於て市內で實施中の土建工事は官廳側百五十八件、二百四十八萬一千百十六圓、民間側二百廿一件、七百六十八萬九千三百二十四圓總計三百七十九件一千十七萬四百四十圓で昨年同期に比し約二百五十萬圓の增加を示してはゐるが、住宅建築は振はず僅かに房產會社の計畫になる八百戶の住宅が纏つた建築と見られるもので、これしも目下大同大街に工事中の海上火災、東洋拓殖株式會社竣工の曉は兩ビル共少くも二千名の從事員を抱擁することゝなり、これ等はいづれも新らたに來京する人々で斯くして增加する人口に比すれば八百戶の增加も住宅緩和には尙前途遼遠の感を抱かしむるに過ぎず國都の住宅難はさらに深刻さを加へるものと見られ今後の對策は頗る注目されてゐる

鵜木公主嶺署長 十六日赴任

首都警察廳搜査股長から吉林省懷德縣公主嶺警察署長に榮轉の警正鵜木親三氏は十五日午後三時半發列車で赴任に決し十三日挨拶に來社

本溪湖株の肩替り 愼重に考へよ

大倉男きのふ來京

北支視察を了へた大倉喜七郎男爵は十三日午後六時二十分あじあで大連より來京數日滯在の上本溪湖煤鐵公司政府所有株の滿業肩替り問題について政府初め關係當局と正式協議をなすが同問題について車中次の如く語つた

滿洲國政府所有の本溪湖公司の株式を滿業に肩替りすることについては未だ正式に交渉があつたわけでないので新京において政府の人達とお會ひするとき話が出ることであらう、その結果どんな風になるかは今私の口から何ともお話し出來ない、しかしここで皆に考へて貰はねばならぬことは肩替りした方が滿洲の鐵鋼業の向上を促進することが大きいかどうかと云ふことで若しそうだとすれば大いにそれに贊成する、結局は如何にすれば鐵鋼の供給を多くすることが出來るかゞ問題であつて又それを最も可能な方法をとることが必要であると思ふ、本溪湖は卅年かゝつて育てゝ來た云はゞ滿洲の實子とも云ふべきものであるのでこの歷史が示す事實を深く認識して貰はねば困る、產業の開發にとつて必要なことは無理をしないことである、滿洲國五ケ年計畫の鐵鋼に關する部分で本溪湖が負擔するところは充分達成し得ると思つてゐる、北支で方々視察して來たが仲々活氣があつて今後事業を遂行してゆくについて參考になることが多かつた、本溪湖は鐵路視察する豫定です【寫眞は大倉男】

東大橋の尼寺で 地藏まつり

長春區東大橋町長春大街の東端に地藏寺といふ尼寺があり尼さんが三十人ばかり居る、その尼寺で十五日から十九日迄地藏まつりを擧行する余興として支那芝居を無料公開する外協和會首都本部も協力して紙芝居を觀せるなどすばらしい賑ひをみせるであらう

從來はお寺でさゝやかな催しであつたが今年からは町會が中心となり費用は町會を筆頭に各慈善團體から寄附を受け大々的の年中行事とする豫定である

電業對抗ラ戰

新京電業對奉天電業のラグビー戰は都南寮グラウンドに於て擧行、三十二對八を以て新京勝つ

新京電業 32（9—5、23—3）8 奉天電業

	新京電業	奉天電業
F•B	闘	佃
T•B	鹿野、寬田、岩田、吉田	內田、末宗、針原、吉野
H•B	森本、八木、近藤	桐月、川口、角崎
F•W	久永、小倉、鮫島、中野、飯島、蓮香、藤村	寺田、田中、藤吉、中村、德永、中條、御谷

（主審平尾、線審矢島、伊藤）

山內前電々總裁

山內前電々總裁は十三日の「あじあ」で來京したが四、五日滯京の豫定

"のぞみ"の新京延長 愈よ今秋實現か

總局ダイヤ改正打合

鐵道總局は來る十月の全滿鐵道ダイヤ改正に就き十三日より向ふ三日間全滿鐵道局、北支事務局、朝鮮鐵道局各關係者を招致しダイヤ改正の最後的打合せをなすことゝなつた第一日は十三日午前十時から午後に亘り改正案に關し種々審議を進めた結果改正の大綱方針については原案通り採擇する事に決定、更に改正の細目に關しては十四、五兩日審議を續行の上最後的決定をなす事になつた、第一日において決定された改正案の內容は支那事變勃發のため實施延期となつてゐた日滿時差撤廢に伴ふダイヤの新標準時への適合ならびに北支新情勢に應ずる列車時刻の改正を主眼としたもので

一、新京—哈爾濱間特別急行「あじあ」をはじめ「はと」「のぞみ」その他全滿主要列車の發着時刻を一律に一時間づゝ繰上げる
二、釜山—北京間を結ぶ鮮滿支直通の列車新配置

の二項を中心に滿洲國內諸情勢の進展に伴ふ主要都市間列車の增發ならびに全滿各地へのスピード・アップをはからんとするもので懸案の鮮滿直通列車「のぞみ」の新京延長もいよ〳〵實現を見ることになつた

白菊町プール修理に 体聯が大奮發

應急手當を施して 月末には開場

氷の中で蟄居の半年から解放された新京はまた水銀柱の急激な上昇と共に水の戀しい國都となり、水泳所をもたぬ河童連唯一つの遊泳場白菊町プールの開場が渇望されて來たが本年は同プールは體聯新京事務局の管轄となつたので十二日北村主事並に土木科員が下檢分を行つたが、冬季間底下地面の氷結膨脹と解氷後の收縮とのため底部が龜裂し破損甚だしく修繕に二千餘圓を要する見込みで事務局ではまた頭痛の種が一つ殖えたとこぼして居るが新京唯一のプールであり市民の期待も大きく閉鎖不可能の實狀にあるので緊急協議の結果應急修理を施して本月末には開場の計畫を進めることになつた

追擊及ばず 滿洲國敗る 3—1

對電々戰一勝一敗

野球リーグ戰電々對滿洲國第二回戰は十三日午後四時三十五分西公園球場で開戰、審判梅本（球）三輪、山本、岩淵（壘）四氏、電々先攻で四回無死滿壘のチャンスを良くつかみ三點を先取、これに對し滿洲國よく追擊したが及ばず八回一點を恢復したのみで三對一で電々第二戰を得て一勝一敗決勝戰を行ふことになつた、閉戰六時十分

滿	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
電	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3

▲一回（電）稻田三飛、近藤中前二壘打、宇多村遊飛、迫畑三飛（滿）橫內左邪飛、古岩井二飛、栗原二飛（兩軍0）
▲二回（電）岩本四球に出で高台の三前バンド犧打に二進、小林中飛、森下二飛（滿）二木遊飛、平田右前安打、赤木遊飛平田二進、草野右前安打平田三進、北川二飛（兩軍0）
▲三回（電）鈴木遊飛失に出で稻田の投前バンド犧打に二進、近藤四球、宇多村三飛近藤二封、稻田三進、迫畑三飛▲（滿）淺原遊飛、橫內三振、古岩井二飛（兩軍0）
▲四回（電）岩本三遊間安打高台、小林共に四球で無死滿壘のチャンスとなる、森下左飛岩本生還、鈴木中飛稻田の左飛左翼手失して後逸する間に高台小林生還、稻田二進、近藤遊飛▲（滿）栗原投飛、二木中飛、平田中飛（電3—滿0）
▲五回（電）宇多村右飛、迫畑左飛、岩本二飛▲（滿）赤木二遊間安打に出で草野の投前バンド犧打に二進、北川右飛、淺原右前安打に赤木生還を急ぎ右翼手よりの好投に死す（兩軍0）
▲六回（電）高台三飛、小林投飛、森下中堅右寄りの二壘打、鈴木遊飛▲（滿）橫內中飛、古岩井投飛、栗原三振（兩軍0）
▲七回（電）稻田遊飛高投に生く、近藤投飛稻田二封、宇多村四球、迫畑遊飛、宇多村と併殺▲（滿）二木四球、平田投飛一木二封、赤木二飛、草野代打小川遊飛（兩軍0）
▲八回滿洲國草野退き嘉藤遊擊となる（電）岩本左飛、高台遊飛低投に生く、小林生く、森下四球、鈴木遊飛▲（滿）北川投手足下を拔く安打、淺原二飛橫內一飛北川二封、古岩井代打高橋三遊間安打橫內二進栗原左前安打橫內生還、高橋二進、二木投飛失に滿壘となるも平田右飛に止む（電0—滿1）
▲九回（電）稻田二飛、近藤投手右を拔く安打に出たが宇多村の二飛で併殺（滿）赤木二飛、嘉藤三振、北川右飛（兩軍0）

◇二壘打　近藤、森下
◇併殺（草野、橫內、平田）（橫內、嘉藤、平田）

	（電々）	打得安犧盜三四失
8	稻田	400100000
6	近藤	402000100
7	宇多村	400000100
3	迫畑	400000000
9	岩本	311000100
2	高台	210100100
4	小林	310000100
5	森下	301000101
1	鈴木	400000001
	計	33420061

	（滿洲）	打得安犧盜三四失
4	橫內	410000100
7	古岩井	300000001
PH	高橋	101000000
8	栗原	401001000
2	二木	300000100
5	平田	401000000
9	[illegible]木	401000000
6	草[illegible]	101100001
PH	小川	00000000
6	嘉藤	100001010
1	北川	401000000
5	淺原	301000001
	計	3[illegible]1710314

淨月潭寫眞展 好評裡に閉幕

本社主催、新京觀光協會、バス會社、寫眞材料商組合後援淨月潭寫眞展覽會は寶山百貨店で十一日から開催、先日の淨月潭春季探勝會の際の競寫會に新京のオールカメラマンが競寫した傑作揃ひ、モデルは新京ホール、カフエー界の代表美人のことゝて其の麗姿を配した作品に會場は毎日押すな〳〵の盛況で十三日好成績を殘して幕を閉ぢた

國友、磯崎兩氏 送別庭球戰

新京軟式庭球界のために盡瘁した國友（中央銀行）磯崎（電業）兩氏が今回海拉爾並に奉天へそれ〴〵榮轉したので同庭球部では兩氏在京中の勞を犒ひ感謝を表する意味で十四日午後四時半より西廣場コートに於て盛大な送別試合を行ひ記念品を贈呈することになつた

プレンソーダ

Sei

ある日のこと、と言つても二、三日前のこと、市內バス二號線大同大街方面から新京驛方面へ向ふバス內乘客に年の頃六十前後の老婆が新京神社前で下車しやうとした▼老婆は乘車賃十錢を支拂はうとして財布を出したのだが、途端に狼狽困り拔いた態度、財布にはたしかにあつた筈なのに空つぽ、十錢の乘車賃が支拂へなかつたのだ、車掌も困惑の態▼この樣子を眺めてゐた同車中の一紳士は自分の財布から十錢を支拂つた、車は進行した、老婆はホッとした面持に去り行く車を見送つてゐた▼小さいことではあらうがこの樣を目擊した人々の面上は朗らかだつた、初夏の空も晴れてゐた▼通りすがりの老婆の急場を救つた主は首都警察廳外事科亞細亞股長小島有幸警佐であつた

天氣・氣溫
けふの天氣　南寄の風雲勝雨模樣時々晴
きのふの氣溫　最高二五度八　最低一二度七

若殿膝栗毛

（上演上映禁）　中川明之助　竹む一郎畫

（二十二）

天下の豪傑

長七郎は獨り旅の、のんきなやうで淋しい箱根越え。仰げば杉の梢に青空美しく、谷川の流れの音や、蟬しぐれの、浮世離れた音に心の塵も洗へさう。

やがて關所も無事に通つて箱根路や、四里四丁を登つた處が箱根の町。

そこの茶店で中食をして、それから三島の宿へ、三里二十八町の下り坂。

富士見平で、三國一の富士の靈峰や、愛鷹の連峰を仰ぎ、やがて山中笹原三ッ屋の立場も過ぎ、小時雨、大時雨の坂にかゝるまでは無事だつたが、其處まで來ると俄に下の方が騒々しい。

「喧嘩だ〳〵」と叫びながら、旅人たちは顏の色を變へて驅け登つて來る。女子供は泣き喚ぶ。

長七郎、急いで坂を驅け下りた。旅人や人足たちが、ワイ〳〵いつて見物してゐる。その人垣を押し分けて見ると道のまん中で、武者修行風の武士と、三人の道中雲助らしい男とが、喧嘩をやつて居る。

「素町人の分際で、武士に向つて惡口雜言、もはや勘辨まかりならん。一人づつ絞めて呉れる。さあどうだ」

鍾馗のやうな武士の拳が、一人の男の咽喉をしめつけて居る。

「クッ、苦しい！ 兄弟、助けてくれえ……」

眼を白黒、手足をバタ〳〵、その男は、しきりに苦しがつて居る。

「なにをッ〳〵」

威勢の好いのは聲ばかり、雲助どもひねくり廻しては居るけれどあとの二人、兄弟分の危急を助けることができない。

「なんだ、その姿態は。拔け、拔かぬか。あはゝゝそんな屁ッ放り腰で、人が斬れると思ふか、け奴！」

武士は怒鳴つた。波錢のやうな聲だ。

相手の武士は、六尺近い大男。岩見重太郎と五月人形の鍾馗とを搗きまぜたやうな豪武者で、見かけは、いかにも豪傑らしい。

ところが、この喧嘩のために往來を塞がれて、上り下りの旅人こそ飛んだめいわく、一時通行止めをくつたかたちで、ブウ〳〵不平をこぼしてゐる。

喧嘩の起因はわからぬが、旅人の難儀を氣の毒に思つた長七郎、ツカ〳〵と傍へ寄つて、

「待て〳〵、双方とも控へい！」

何處までも殿様式だ。

鍾馗の士の大きな眼玉が、ギヨリと編笠の中を睨んだ。

「何だ、貴公は？」

「仲裁を致す」

「いふことが、ます〳〵[illegible]だ！」

武士は面をふくらして、

「ヘン大きにお世話だ。放つといてくれ」

「いゝや、棄て置く譯には參らん。たつて仲裁を致す」

「煩さい奴だなあ、何故そんなに仲裁を仕たがるのだ」

「天下萬民の爲だ」

「なにッ、天下萬民の爲だ？」

團栗眼をみはつて武士はおどろいた。「狂人かな？」と思つた。

「いかにも。こゝは天下の往來。殊に東海道中、第一の難所といはれる箱根山だ」

「そんな事は百も承知だ」

「マア黙つて承はれ、只さへ旅客の難儀いたす箱根路。そんな處で喧嘩口論を致し、往來の妨げを致す故。あれを見よ、坂の上にも下にも、大勢の旅人や人足どもが徒らに足を留めてゐるではないか。それ故、予が仲裁をして旅人の難儀を助けつかはす。天下の往來とは即ち[illegible]のことだ！」

JP-9